

(1) 基本分類表

現行		改正案		WHO勧告
第 I 章 感染症及び寄生虫症		第 I 章 感染症及び寄生虫症 (A00－B99)		
A04.7	クロストリジウム・ディフィシルによる全腸炎	A04.7	クロストリジウム・ディフィシルによる腸炎	
A09	感染症と推定される下痢及び胃腸炎	A09	その他の胃腸炎及び大腸炎, 感染症及び詳細不明の原因によるもの	○
新設	新設	A09.0	感染症が原因のその他及び詳細不明の胃腸炎及び大腸炎	○
新設	新設	A09.9	詳細不明の原因による胃腸炎及び大腸炎	○
A25	鼠咬症	A25	鼠咬症	
A25.0	鼠咬症スピリルム症<らせん菌症>	A25.0	鼠咬症スピリルム症<ラセン菌症>	
A25.1	モニリフォルム レンサ桿菌症	A25.1	モニリフォルム連鎖桿菌症	
A25.9	鼠咬症, 詳細不明	A25.9	鼠咬症, 詳細不明	
A34	産科的破傷風	A34	産科破傷風	
A39.1†	ウォータハウス・フリーデリクセン<Waterhouse-Friderichsen>症候群(E35.1*)	A39.1†	ウォーターハウス・フリーデリクセン<Waterhouse-Friderichsen>症候群(E35.1*)	
A40	レンサ球菌性敗血症	A40	連鎖球菌性敗血症	
A40.0	A群レンサ球菌による敗血症	A40.0	A群連鎖球菌による敗血症	
A40.1	B群レンサ球菌による敗血症	A40.1	B群連鎖球菌による敗血症	
A40.2	D群レンサ球菌による敗血症	A40.2	D群連鎖球菌による敗血症	
A40.3	肺炎レンサ球菌による敗血症	A40.3	肺炎連鎖球菌による敗血症	
A40.8	その他のレンサ球菌性敗血症	A40.8	その他の連鎖球菌性敗血症	
A40.9	レンサ球菌性敗血症, 詳細不明	A40.9	連鎖球菌性敗血症, 詳細不明	
A49.0	ブドウ球菌感染症, 詳細不明	A49.0	ブドウ球菌感染症, 部位不明	○
A49.1	レンサ球菌感染症, 詳細不明	A49.1	連鎖球菌感染症, 部位不明	○
A49.2	インフルエンザ菌感染症, 詳細不明	A49.2	インフルエンザ菌感染症, 部位不明	○

現行		改正案		WHO勧告
A49.3	マイコプラズマ感染症, 詳細不明	A49.3	マイコプラズマ感染症, <u>部位</u> 不明	○
A58	そけい<鼠径>(部)肉芽腫	A58	そけい<鼠径>(部)肉芽腫	
A69.1	その他のワンサン<Vincent>感染症	A69.1	その他のヴァンサン<Vincent>感染症	
A79.0	<u>ざんごう熱</u>	A79.0	<u>塹壕熱</u>	
A79.1	リケッチア アカリによるリケッチア痘	A79.1	リケッチア アカリによるリケッチア <u>痘症</u>	
A92.3	西ナイル熱	A92.3	西ナイル <u>ウイルス</u> 感染症	○
B00.7	播種性ヘルペス <u>ウイルス</u> 疾患	B00.7	播種性ヘルペス <u>ウイルス</u> 性疾患	
	ウイルス肝炎(B15-B19)		ウイルス性肝炎(B15-B19)	
B17	その他の急性 <u>ウイルス</u> 肝炎	B17	その他の急性 <u>ウイルス</u> 性肝炎	
B17.8	その他の明示された急性 <u>ウイルス</u> 肝炎	B17.8	その他の明示された急性 <u>ウイルス</u> 性肝炎	
新設	新設	<u>B17.9</u>	<u>急性ウイルス性肝炎, 詳細不明</u>	○
B18	慢性 <u>ウイルス</u> 肝炎	B18	慢性 <u>ウイルス</u> 性肝炎	
B18.0	慢性B型 <u>ウイルス</u> 肝炎, デルタ因子(重複感染)を伴うもの	B18.0	慢性B型 <u>ウイルス</u> 性肝炎, デルタ因子(重複感染)を伴うもの	
B18.1	慢性B型 <u>ウイルス</u> 肝炎, デルタ因子(重複感染)を伴わないもの	B18.1	慢性B型 <u>ウイルス</u> 性肝炎, デルタ因子(重複感染)を伴わないもの	
B18.2	慢性C型 <u>ウイルス</u> 肝炎	B18.2	慢性C型 <u>ウイルス</u> 性肝炎	
B18.8	その他の慢性 <u>ウイルス</u> 肝炎	B18.8	その他の慢性 <u>ウイルス</u> 性肝炎	
B18.9	慢性 <u>ウイルス</u> 肝炎, 詳細不明	B18.9	慢性 <u>ウイルス</u> 性肝炎, 詳細不明	
B19	詳細不明の <u>ウイルス</u> 肝炎	B19	詳細不明の <u>ウイルス</u> 性肝炎	
B19.0	詳細不明の <u>ウイルス</u> 肝炎, 昏睡を伴うもの	B19.0	詳細不明の <u>ウイルス</u> 性肝炎, <u>肝性</u> 昏睡を伴うもの	○
B19.9	詳細不明の <u>ウイルス</u> 肝炎, 昏睡を伴わないもの	B19.9	詳細不明の <u>ウイルス</u> 性肝炎, <u>肝性</u> 昏睡を伴わないもの	○
B20.0	非結核性抗酸菌感染症を起こしたHIV病	B20.0	<u>マイコバクテリウム</u> 感染症を起こしたHIV病	
B20.6	<u>カリニ</u> 肺炎を起こしたHIV病	B20.6	<u>ニューモシスチス・イロペチイ</u> 肺炎を起こしたHIV病	○
B21	悪性新生物を起こしたヒト免疫不全ウイルス[HIV]病	B21	悪性新生物<腫瘍>を起こしたヒト免疫不全ウイルス[HIV]病	
B21.3	リンパ組織, 造血組織及び関連組織のその他の悪性新生物を起こしたHIV病	B21.3	リンパ組織, 造血組織及び関連組織のその他の悪性新生物<腫瘍>を起こしたHIV病	

現行		改正案		WHO勧告
B21.7	多発性の悪性新生物を起こしたHIV病	B21.7	多発性の悪性新生物<腫瘍>を起こしたHIV病	
B21.8	その他の悪性新生物を起こしたHIV病	B21.8	その他の悪性新生物<腫瘍>を起こしたHIV病	
B21.9	詳細不明の悪性新生物を起こしたHIV病	B21.9	詳細不明の悪性新生物<腫瘍>を起こしたHIV病	
	その他のウイルス疾患 (B25－B34)		その他のウイルス性疾患 (B25－B34)	
B33	その他のウイルス疾患, 他に分類されないもの	B33	その他のウイルス性疾患, 他に分類されないもの	
B33.8	その他の明示されたウイルス疾患	B33.8	その他の明示されたウイルス性疾患	
B34.0	アデノウイルス感染症, 詳細不明	B34.0	アデノウイルス感染症, 部位不明	○
B34.1	エンテロウイルス感染症, 詳細不明	B34.1	エンテロウイルス感染症, 部位不明	○
B34.2	コロナウイルス感染症, 詳細不明	B34.2	コロナウイルス感染症, 部位不明	○
B34.3	パルボウイルス感染症, 詳細不明	B34.3	パルボウイルス感染症, 部位不明	○
B34.4	パポーバウイルス感染症, 詳細不明	B34.4	パポバウイルス感染症, 部位不明	○
B45	クリプトコッカス症	B45	クリプトコックス症	
B45.0	急性肺クリプトコッカス症	B45.0	肺クリプトコックス症	
B45.1	脳クリプトコッカス症	B45.1	脳クリプトコックス症	
B45.2	皮膚クリプトコッカス症	B45.2	皮膚クリプトコックス症	
B45.3	骨クリプトコッカス症	B45.3	骨クリプトコックス症	
B45.7	播種性クリプトコッカス症	B45.7	播種性クリプトコックス症	
B45.8	その他の型のクリプトコッカス症	B45.8	その他の型のクリプトコックス症	
B45.9	クリプトコッカス症, 詳細不明	B45.9	クリプトコックス症, 詳細不明	
B57	シャガス<Chagas>病	B57	シャヤーガス<Chagas>病	
B57.0†	急性シャガス<Chagas>病, 心障害を伴うもの (I41.2*, I98.1*)	B57.0†	急性シャヤーガス<Chagas>病, 心障害を伴うもの (I41.2*, I98.1*)	
B57.1	急性シャガス<Chagas>病, 心障害を伴わないもの	B57.1	急性シャヤーガス<Chagas>病, 心障害を伴わないもの	
B57.2	シャガス<Chagas>病(慢性), 心障害を伴うもの	B57.2	シャヤーガス<Chagas>病(慢性), 心障害を伴うもの	
B57.3	シャガス<Chagas>病(慢性), 消化器障害を伴うもの	B57.3	シャヤーガス<Chagas>病(慢性), 消化器障害を伴うもの	

現行		改正案		WHO勧告
B57.4	シャガス<Chagas>病(慢性), 神経系障害を伴うもの	B57.4	シャーガス<Chagas>病(慢性), 神経系障害を伴うもの	
B57.5	シャガス<Chagas>病(慢性), その他の臓器障害を伴うもの	B57.5	シャーガス<Chagas>病(慢性), その他の臓器障害を伴うもの	
B94.2	ウイルス肝炎の続発・後遺症	B94.2	ウイルス性肝炎の続発・後遺症	
	細菌, ウイルス及びその他の病原体(B95-B97)		細菌, ウイルス及びその他の病原体(B95-B98)	○
B95	他章に分類される疾患の原因であるレンサ球菌及びブドウ球菌	B95	他章に分類される疾患の原因である連鎖球菌及びブドウ球菌	
B95.0	他章に分類される疾患の原因であるA群レンサ球菌	B95.0	他章に分類される疾患の原因であるA群連鎖球菌	
B95.1	他章に分類される疾患の原因であるB群レンサ球菌	B95.1	他章に分類される疾患の原因であるB群連鎖球菌	
B95.2	他章に分類される疾患の原因であるD群レンサ球菌	B95.2	他章に分類される疾患の原因であるD群連鎖球菌	
B95.3	他章に分類される疾患の原因である肺炎レンサ球菌	B95.3	他章に分類される疾患の原因である肺炎連鎖球菌	
B95.4	他章に分類される疾患の原因であるその他のレンサ球菌	B95.4	他章に分類される疾患の原因であるその他の連鎖球菌	
B95.5	他章に分類される疾患の原因である詳細不明のレンサ球菌	B95.5	他章に分類される疾患の原因である詳細不明の連鎖球菌	
B96	他章に分類される疾患の原因であるその他の細菌性病原体	B96	他章に分類される疾患の原因であるその他の明示された細菌性病原体	○
B96.5	他章に分類される疾患の原因である緑膿菌<P.aeruginosa><P.mallei><P.pseudomallei>	B96.5	他章に分類される疾患の原因である緑膿菌<P.aeruginosa>	○
新設	新設	B98	他章に分類される疾患の原因であるその他の明示された感染性病原体	○
新設	新設	B98.0	他章に分類される疾患の原因であるヘリコバクター・ピロリ[H.pylori]	○
新設	新設	B98.1	他章に分類される疾患の原因であるジブリオ・バルニフィカス	○
第Ⅱ章 新生物		第Ⅱ章 新生物<腫瘍> (C00-D48)		
	悪性新生物(C00-C97)		悪性新生物<腫瘍>(C00-C97)	
	口唇, 口腔及び咽頭の悪性新生物(C00-C14)		口唇, 口腔及び咽頭の悪性新生物<腫瘍>(C00-C14)	
C00	口唇の悪性新生物	C00	口唇の悪性新生物<腫瘍>	
C01	舌根<基底>部の悪性新生物	C01	舌根<基底>部の悪性新生物<腫瘍>	
C02	舌のその他及び部位不明の悪性新生物	C02	舌のその他及び部位不明の悪性新生物<腫瘍>	
C03	歯肉の悪性新生物	C03	歯肉の悪性新生物<腫瘍>	
C04	口(腔)底の悪性新生物	C04	口(腔)底の悪性新生物<腫瘍>	

現行		改正案		WHO勧告
C05	口蓋の悪性新生物	C05	口蓋の悪性新生物<腫瘍>	
C06	その他及び部位不明の口腔の悪性新生物	C06	その他及び部位不明の口腔の悪性新生物<腫瘍>	
C07	耳下腺の悪性新生物	C07	耳下腺の悪性新生物<腫瘍>	
C08	その他及び部位不明の大唾液腺の悪性新生物	C08	その他及び部位不明の大唾液腺の悪性新生物<腫瘍>	
C09	扁桃の悪性新生物	C09	扁桃の悪性新生物<腫瘍>	
C10	中咽頭の悪性新生物	C10	中咽頭の悪性新生物<腫瘍>	
C11	鼻<上>咽頭の悪性新生物	C11	鼻<上>咽頭の悪性新生物<腫瘍>	
C12	梨状陥凹<洞>の悪性新生物	C12	梨状陥凹<洞>の悪性新生物<腫瘍>	
C13	下咽頭の悪性新生物	C13	下咽頭の悪性新生物<腫瘍>	
C14	その他及び部位不明確の口唇, 口腔及び咽頭の悪性新生物	C14	その他及び部位不明確の口唇, 口腔及び咽頭の悪性新生物<腫瘍>	
C14.2	ワルダイヤー<Waldeyer>環<輪>	C14.2	ワルダイエル<Waldeyer>環<輪>	
	消化器の悪性新生物 (C15-C26)		消化器の悪性新生物<腫瘍> (C15-C26)	
C15	食道の悪性新生物	C15	食道の悪性新生物<腫瘍>	
C16	胃の悪性新生物	C16	胃の悪性新生物<腫瘍>	
C17	小腸の悪性新生物	C17	小腸の悪性新生物<腫瘍>	
C18	結腸の悪性新生物	C18	結腸の悪性新生物<腫瘍>	
C19	直腸S状結腸移行部の悪性新生物	C19	直腸S状結腸移行部の悪性新生物<腫瘍>	
C20	直腸の悪性新生物	C20	直腸の悪性新生物<腫瘍>	
C21	肛門及び肛門管の悪性新生物	C21	肛門及び肛門管の悪性新生物<腫瘍>	
C22	肝及び肝内胆管の悪性新生物	C22	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	
C22.0	肝癌	C22.0	肝細胞癌	
C23	胆のう<囊>の悪性新生物	C23	胆のう<囊>の悪性新生物<腫瘍>	
C24	その他及び部位不明の胆道の悪性新生物	C24	その他及び部位不明の胆道の悪性新生物<腫瘍>	
C24.1	ファーター<Vater>乳頭膨大部	C24.1	ファーター<Vater>乳頭膨大部	

現行		改正案		WHO勧告
C25	腭の悪性新生物	C25	腭の悪性新生物<腫瘍>	
C26	その他及び部位不明確の消化器の悪性新生物	C26	その他及び部位不明確の消化器の悪性新生物<腫瘍>	
	呼吸器及び胸腔内臓器の悪性新生物(C30-C39)		呼吸器及び胸腔内臓器の悪性新生物<腫瘍>(C30-C39)	
C30	鼻腔及び中耳の悪性新生物	C30	鼻腔及び中耳の悪性新生物<腫瘍>	
C31	副鼻腔の悪性新生物	C31	副鼻腔の悪性新生物<腫瘍>	
C32	喉頭の悪性新生物	C32	喉頭の悪性新生物<腫瘍>	
C33	気管の悪性新生物	C33	気管の悪性新生物<腫瘍>	
C34	気管支及び肺の悪性新生物	C34	気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	
C37	胸腺の悪性新生物	C37	胸腺の悪性新生物<腫瘍>	
C38	心臓, 縦隔及び胸膜の悪性新生物	C38	心臓, 縦隔及び胸膜の悪性新生物<腫瘍>	
C39	その他及び部位不明確の呼吸器系及び胸腔内臓器の悪性新生物	C39	その他及び部位不明確の呼吸器系及び胸腔内臓器の悪性新生物<腫瘍>	
	骨及び関節軟骨の悪性新生物(C40-C41)		骨及び関節軟骨の悪性新生物<腫瘍>(C40-C41)	
C40	(四)肢の骨及び関節軟骨の悪性新生物	C40	(四)肢の骨及び関節軟骨の悪性新生物<腫瘍>	
C41	その他及び部位不明の骨及び関節軟骨の悪性新生物	C41	その他及び部位不明の骨及び関節軟骨の悪性新生物<腫瘍>	
	皮膚の黒色腫及びその他の皮膚の悪性新生物(C43-C44)		皮膚の黒色腫及びその他の皮膚の悪性新生物<腫瘍>(C43-C44)	
C43.1	眼瞼の悪性黒色腫, 眼角を含む	C43.1	眼瞼の悪性黒色腫, 眼角を含む	
C44	皮膚のその他の悪性新生物	C44	皮膚のその他の悪性新生物<腫瘍>	
C44.1	眼瞼の皮膚, 眼角を含む	C44.1	眼瞼の皮膚, 眼角を含む	
C44.9	皮膚の悪性新生物, 部位不明	C44.9	皮膚の悪性新生物<腫瘍>, 部位不明	
	中皮及び軟部組織の悪性新生物(C45-C49)		中皮及び軟部組織の悪性新生物<腫瘍>(C45-C49)	
C47	末梢神経及び自律神経系の悪性新生物	C47	末梢神経及び自律神経系の悪性新生物<腫瘍>	
C48	後腹膜及び腹膜の悪性新生物	C48	後腹膜及び腹膜の悪性新生物<腫瘍>	
C49	その他の結合組織及び軟部組織の悪性新生物	C49	その他の結合組織及び軟部組織の悪性新生物<腫瘍>	
	乳房の悪性新生物(C50)		乳房の悪性新生物<腫瘍>(C50)	

現行		改正案		WHO勧告
C50	乳房の悪性新生物	C50	乳房の悪性新生物<腫瘍>	
	女性生殖器の悪性新生物(C51-C58)		女性生殖器の悪性新生物<腫瘍>(C51-C58)	
C51	外陰(部)の悪性新生物	C51	外陰(部)の悪性新生物<腫瘍>	
C52	膣の悪性新生物	C52	膣の悪性新生物<腫瘍>	
C53	子宮頸部の悪性新生物	C53	子宮頸部の悪性新生物<腫瘍>	
C54	子宮体部の悪性新生物	C54	子宮体部の悪性新生物<腫瘍>	
C55	子宮の悪性新生物, 部位不明	C55	子宮の悪性新生物<腫瘍>, 部位不明	
C56	卵巣の悪性新生物	C56	卵巣の悪性新生物<腫瘍>	
C57	その他及び部位不明の女性生殖器の悪性新生物	C57	その他及び部位不明の女性生殖器の悪性新生物<腫瘍>	
C57.1	子宮広間膜<靱帯>	C57.1	子宮広間膜<靱帯>	
C57.2	子宮円索<靱帯>	C57.2	子宮円索<靱帯>	
C58	胎盤の悪性新生物	C58	胎盤の悪性新生物<腫瘍>	
	男性生殖器の悪性新生物(C60-C63)		男性生殖器の悪性新生物<腫瘍>(C60-C63)	
C60	陰茎の悪性新生物	C60	陰茎の悪性新生物<腫瘍>	
C61	前立腺の悪性新生物	C61	前立腺の悪性新生物<腫瘍>	
C62	精巣<睾丸>の悪性新生物	C62	精巣<睾丸>の悪性新生物<腫瘍>	
C63	その他及び部位不明の男性生殖器の悪性新生物	C63	その他及び部位不明の男性生殖器の悪性新生物<腫瘍>	
	腎尿路の悪性新生物(C64-C68)		腎尿路の悪性新生物<腫瘍>(C64-C68)	
C64	腎盂を除く腎の悪性新生物	C64	腎盂を除く腎の悪性新生物<腫瘍>	
C65	腎盂の悪性新生物	C65	腎盂の悪性新生物<腫瘍>	
C66	尿管の悪性新生物	C66	尿管の悪性新生物<腫瘍>	
C67	膀胱の悪性新生物	C67	膀胱の悪性新生物<腫瘍>	
C68	その他及び部位不明の尿路の悪性新生物	C68	その他及び部位不明の尿路の悪性新生物<腫瘍>	
	眼, 脳及びその他の中枢神経系の部位の悪性新生物(C69-C72)		眼, 脳及びその他の中枢神経系の部位の悪性新生物<腫瘍>(C69-C72)	

現行		改正案		WHO勧告
C69	眼及び付属器の悪性新生物	C69	眼及び付属器の悪性新生物<腫瘍>	
C70	髄膜の悪性新生物	C70	髄膜の悪性新生物<腫瘍>	
C71	脳の悪性新生物	C71	脳の悪性新生物<腫瘍>	
C72	脊髄, 脳神経及びその他の中枢神経系の部位の悪性新生物	C72	脊髄, 脳神経及びその他の中枢神経系の部位の悪性新生物<腫瘍>	
	甲状腺及びその他の内分泌腺の悪性新生物(C73-C75)		甲状腺及びその他の内分泌腺の悪性新生物<腫瘍>(C73-C75)	
C73	甲状腺の悪性新生物	C73	甲状腺の悪性新生物<腫瘍>	
C74	副腎の悪性新生物	C74	副腎の悪性新生物<腫瘍>	
C75	その他の内分泌腺及び関連組織の悪性新生物	C75	その他の内分泌腺及び関連組織の悪性新生物<腫瘍>	
	部位不明確, 続発部位及び部位不明の悪性新生物(C76-C80)		部位不明確, 続発部位及び部位不明の悪性新生物<腫瘍>(C76-C80)	
C76	その他及び部位不明確の悪性新生物	C76	その他及び部位不明確の悪性新生物<腫瘍>	
C77	リンパ節の続発性及び部位不明の悪性新生物	C77	リンパ節の続発性及び部位不明の悪性新生物<腫瘍>	
C77.4	そけい<鼠径>及び下肢リンパ節	C77.4	そけい<鼠径>及び下肢リンパ節	
C78	呼吸器及び消化器の続発性悪性新生物	C78	呼吸器及び消化器の続発性悪性新生物<腫瘍>	
C78.0	肺の続発性悪性新生物	C78.0	肺の続発性悪性新生物<腫瘍>	
C78.1	縦隔の続発性悪性新生物	C78.1	縦隔の続発性悪性新生物<腫瘍>	
C78.2	胸膜の続発性悪性新生物	C78.2	胸膜の続発性悪性新生物<腫瘍>	
C78.3	中耳並びにその他及び部位不明の呼吸器の続発性悪性新生物	C78.3	中耳並びにその他及び部位不明の呼吸器の続発性悪性新生物<腫瘍>	
C78.4	小腸の続発性悪性新生物	C78.4	小腸の続発性悪性新生物<腫瘍>	
C78.5	大腸及び直腸の続発性悪性新生物	C78.5	大腸及び直腸の続発性悪性新生物<腫瘍>	
C78.6	後腹膜及び腹膜の続発性悪性新生物	C78.6	後腹膜及び腹膜の続発性悪性新生物<腫瘍>	
C78.7	肝の続発性悪性新生物	C78.7	肝及び肝内胆管の続発性悪性新生物<腫瘍>	○
C78.8	その他及び部位不明の消化器の続発性悪性新生物	C78.8	その他及び部位不明の消化器の続発性悪性新生物<腫瘍>	
C79	その他の部位の続発性悪性新生物	C79	その他の部位及び部位不明の続発性悪性新生物<腫瘍>	○
C79.0	腎及び腎盂の続発性悪性新生物	C79.0	腎及び腎盂の続発性悪性新生物<腫瘍>	

現行		改正案		WHO勧告
C79.1	膀胱並びにその他及び部位不明の尿路の続発性悪性新生物	C79.1	膀胱並びにその他及び部位不明の尿路の続発性悪性新生物<腫瘍>	
C79.2	皮膚の続発性悪性新生物	C79.2	皮膚の続発性悪性新生物<腫瘍>	
C79.3	脳及び脳髄膜の続発性悪性新生物	C79.3	脳及び脳髄膜の続発性悪性新生物<腫瘍>	
C79.4	眼並びにその他及び部位不明の中樞神経系の続発性悪性新生物	C79.4	その他及び部位不明の中樞神経系の続発性悪性新生物<腫瘍>	
C79.5	骨及び骨髄の続発性悪性新生物	C79.5	骨及び骨髄の続発性悪性新生物<腫瘍>	
C79.6	卵巣の続発性悪性新生物	C79.6	卵巣の続発性悪性新生物<腫瘍>	
C79.7	副腎の続発性悪性新生物	C79.7	副腎の続発性悪性新生物<腫瘍>	
C79.8	その他の明示された部位の続発性悪性新生物	C79.8	その他の明示された部位の続発性悪性新生物<腫瘍>	
新設	新設	C79.9	続発性悪性新生物<腫瘍>, 部位不明	○
C80	部位の明示されない悪性新生物	C80	悪性新生物<腫瘍>, 部位が明示されていないもの	
新設	新設	C80.0	悪性新生物<腫瘍>, 原発部位不明と記載されたもの	○
新設	新設	C80.9	悪性新生物<腫瘍>, 原発部位詳細不明	○
	リンパ組織, 造血組織及び関連組織の悪性新生物 (C81-C96)		リンパ組織, 造血組織及び関連組織の悪性新生物<腫瘍>, 原発と記載された又は推定されたもの (C81-C96)	○
C81	ホジキン<Hodgkin>病	C81	ホジキン<Hodgkin>リンパ腫	○
C81.0	リンパ球優勢型	C81.0	結節性リンパ球優勢型ホジキン<Hodgkin>リンパ腫	○
C81.1	結節硬化型	C81.1	結節硬化型(古典的)ホジキン<Hodgkin>リンパ腫	○
C81.2	混合細胞型	C81.2	混合細胞型(古典的)ホジキン<Hodgkin>リンパ腫	○
C81.3	リンパ球減少型	C81.3	リンパ球減少型(古典的)ホジキン<Hodgkin>リンパ腫	○
新設	新設	C81.4	リンパ球豊富型(古典的)ホジキン<Hodgkin>リンパ腫	○
C81.7	その他のホジキン<Hodgkin>病	C81.7	その他の(古典的)ホジキン<Hodgkin>リンパ腫	○
C81.9	ホジキン<Hodgkin>病, 詳細不明	C81.9	ホジキン<Hodgkin>リンパ腫, 詳細不明	○
C82	ろく滲>胞性[結節性]非ホジキン<non-Hodgkin>リンパ腫	C82	ろく滲>胞性リンパ腫	○
C82.0	中細胞型, ろく滲>胞性	C82.0	ろく滲>胞性リンパ腫グレードI	○
C82.1	中細胞及び大細胞混合型, ろく滲>胞性	C82.1	ろく滲>胞性リンパ腫グレードII	○

現行		改正案		WHO勧告
C82.2	大細胞型, ろく濾>胞性	C82.2	ろく濾>胞性リンパ腫グレードⅢ, 詳細不明	○
新設	新設	C82.3	ろく濾>胞性リンパ腫グレードⅢa	○
新設	新設	C82.4	ろく濾>胞性リンパ腫グレードⅢb	○
新設	新設	C82.5	びまん性ろく濾>胞中心リンパ腫	○
新設	新設	C82.6	皮膚ろく濾>胞中心リンパ腫	○
C82.7	ろく濾>胞性非ホジキン<non-Hodgkin>リンパ腫のその他の型	C82.7	ろく濾>胞性リンパ腫のその他の型	○
C82.9	ろく濾>胞性非ホジキン<non-Hodgkin>リンパ腫, 詳細不明	C82.9	ろく濾>胞性リンパ腫, 詳細不明	○
C83	びまん性非ホジキン<non-Hodgkin>リンパ腫	C83	非ろく濾>胞性リンパ腫	○
C83.0	小細胞型(びまん性)	C83.0	小細胞型B細胞性リンパ腫	○
C83.1	小切れ込み核細胞型(びまん性)	C83.1	マントル細胞リンパ腫	○
C83.2	小細胞及び大細胞混合型(びまん性)	削る	削る	○
C83.3	大細胞型(びまん性)	C83.3	びまん性大細胞型B細胞性リンパ腫	○
C83.4	免疫芽球型(びまん性)	削る	削る	○
C83.5	リンパ芽球型(びまん性)	C83.5	リンパ芽球性(びまん性)リンパ腫	○
C83.6	未分化型(びまん性)	削る	削る	○
C83.7	バーキット<Burkitt>腫瘍	C83.7	バーキット<Burkitt>リンパ腫	○
C83.8	びまん性非ホジキン<non-Hodgkin>リンパ腫のその他の型	C83.8	その他の非ろく濾>胞性リンパ腫	○
C83.9	びまん性非ホジキン<non-Hodgkin>リンパ腫, 詳細不明	C83.9	非ろく濾>胞性(びまん性)リンパ腫, 詳細不明	○
C84	末梢性及び皮膚T細胞リンパ腫	C84	成熟T/NK細胞リンパ腫	○
C84.2	Tゾーン<T-zone>リンパ腫	削る	削る	○
C84.3	リンパ類上皮性リンパ腫	削る	削る	○
C84.4	末梢性T細胞リンパ腫	C84.4	末梢性T細胞リンパ腫, 他に分類されないもの	○
C84.5	その他及び詳細不明のT細胞リンパ腫	C84.5	その他の成熟T/NK細胞リンパ腫	○
新設	新設	C84.6	未分化大細胞型リンパ腫, ALK陽性	○

現行		改正案		WHO勧告
新設	新設	C84.7	未分化大細胞型リンパ腫, ALK陰性	○
新設	新設	C84.8	皮膚T細胞リンパ腫, 詳細不明	○
新設	新設	C84.9	成熟T/NK細胞リンパ腫, 詳細不明	○
C85.0	リンパ肉腫	削る	削る	○
C85.1	B細胞リンパ腫, 詳細不明	C85.1	B細胞性リンパ腫, 詳細不明	
新設	新設	C85.2	縦隔(胸腺)大細胞型B細胞性リンパ腫	○
C85.9	非ホジキン<non-Hodgkin>リンパ腫, 型不明	C85.9	非ホジキン<non-Hodgkin>リンパ腫, 詳細不明	○
新設	新設	C86	T/NK細胞リンパ腫のその他の明示された型	○
新設	新設	C86.0	節外性NK/T細胞リンパ腫, 鼻型	○
新設	新設	C86.1	肝脾T細胞リンパ腫	○
新設	新設	C86.2	腸症<腸管>型T細胞リンパ腫	○
新設	新設	C86.3	皮下脂肪組織炎様T細胞リンパ腫	○
新設	新設	C86.4	芽球性NK細胞リンパ腫	○
新設	新設	C86.5	血管免疫芽球性T細胞リンパ腫	○
新設	新設	C86.6	原発性皮膚CD30陽性T細胞増殖	○
C88.0	ワルデンストレーム<Waldenström>マクログロブリン血症	C88.0	ワルデンシュトレーム<Waldenström>マクログロブリン血症	
C88.1	アルファH<重>鎖病	削る	削る	○
C88.2	ガンマH<重>鎖病	C88.2	その他のH<重>鎖病	○
新設	新設	C88.4	節外性粘膜関連リンパ組織辺縁帯B細胞性リンパ腫 [MALTリンパ腫]	○
C90	多発性骨髄腫及び悪性形質細胞性新生物	C90	多発性骨髄腫及び悪性形質細胞性新生物<腫瘍>	
C90.1	形質細胞白血病	C90.1	形質細胞性白血病	
C90.2	形質細胞腫, 髄外性	C90.2	髄外(性)形質細胞腫	○
新設	新設	C90.3	孤立性形質細胞腫	○
C91.0	急性リンパ芽球性白血病	C91.0	急性リンパ芽球性白血病 [ALL]	○

現行		改正案		WHO勧告
C91.1	慢性リンパ球性白血病	C91.1	<u>B細胞性慢性リンパ球性白血病</u>	○
<u>C91.2</u>	<u>亜急性リンパ球性白血病</u>	削る	削る	○
C91.3	前リンパ球性白血病	C91.3	<u>B細胞性前リンパ性白血病</u>	○
C91.5	成人型T細胞白血病	C91.5	成人T細胞リンパ腫/白血病[HTLV-1関連]	○
新設	新設	<u>C91.6</u>	<u>T細胞性前リンパ性白血病</u>	○
新設	新設	<u>C91.8</u>	<u>成熟B細胞性白血病バーキット<Burkitt>型</u>	○
C92.0	急性骨髄性白血病	C92.0	急性骨髄芽球性白血病[AML]	○
C92.1	慢性骨髄性白血病	C92.1	慢性骨髄性白血病[CML], BCR/ABL陽性	○
C92.2	<u>亜急性骨髄性白血病</u>	C92.2	<u>非定型慢性骨髄性白血病, BCR/ABL陰性</u>	○
C92.4	急性前骨髄球性白血病	C92.4	急性前骨髄球性白血病[PML]	○
新設	新設	<u>C92.6</u>	<u>11q23異常を伴う急性骨髄性白血病</u>	○
新設	新設	<u>C92.8</u>	<u>多系統異形成を伴う急性骨髄性白血病</u>	○
C93.0	急性単球性白血病	C93.0	急性単芽球性/単球性白血病	○
C93.1	慢性単球性白血病	C93.1	慢性骨髄単球性白血病	○
<u>C93.2</u>	<u>亜急性単球性白血病</u>	削る	削る	○
新設	新設	<u>C93.3</u>	<u>若年性骨髄単球性白血病</u>	○
C94.0	急性赤血病及び赤白血病	C94.0	急性赤白血病	○
<u>C94.1</u>	<u>慢性赤血病</u>	削る	削る	○
C94.4	急性汎骨髄症	C94.4	<u>骨髄線維症を伴う急性汎骨髄症</u>	○
<u>C94.5</u>	<u>急性骨髄線維症</u>	削る	削る	○
新設	新設	<u>C94.6</u>	<u>骨髄異形成及び骨髄増殖性疾患, 他に分類されないもの</u>	○
<u>C95.2</u>	<u>細胞型不明の亜急性白血病</u>	削る	削る	○
C96	リンパ組織, 造血組織及び関連組織のその他及び詳細不明の悪性新生物	C96	リンパ組織, 造血組織及び関連組織のその他及び詳細不明の悪性新生物<腫瘍>	
C96.0	<u>レットラー・ジーベ<Letterer-Siwe>病</u>	C96.0	<u>多病巣性及び多臓器型(播種性)ランゲルハンス<Langerhans>細胞組織球症[レットレル・ジーベ<Letterer-Siwe>病]</u>	○

現行		改正案		WHO勧告
C96.1	悪性組織球症<malignant histiocytosis>	削る	削る	○
C96.3	真性組織球性リンパ腫	削る	削る	○
新設	新設	C96.4	樹状細胞(補助細胞)肉腫	○
新設	新設	C96.5	多病巣性及び単一臓器型ランゲルハンス<Langerhans>細胞組織球症	○
新設	新設	C96.6	単局性ランゲルハンス<Langerhans>細胞組織球症	○
C96.7	リンパ組織, 造血組織及び関連組織のその他の明示された悪性新生物	C96.7	リンパ組織, 造血組織及び関連組織のその他の明示された悪性新生物<腫瘍>	
新設	新設	C96.8	組織球性肉腫	○
C96.9	リンパ組織, 造血組織及び関連組織の悪性新生物, 詳細不明	C96.9	リンパ組織, 造血組織及び関連組織の悪性新生物<腫瘍>, 詳細不明	
	独立した(原発性)多部位の悪性新生物(C97)		独立した(原発性)多部位の悪性新生物<腫瘍>(C97)	
C97	独立した(原発性)多部位の悪性新生物	C97	独立した(原発性)多部位の悪性新生物<腫瘍>	
	上皮内新生物(D00-D09)		上皮内新生物<腫瘍>(D00-D09)	
D03.1	眼瞼の上皮内黒色腫, 眼角を含む	D03.1	眼瞼の上皮内黒色腫, 眼角を含む	
D04.1	眼瞼の皮膚, 眼角を含む	D04.1	眼瞼の皮膚, 眼角を含む	
	良性新生物(D10-D36)		良性新生物<腫瘍>(D10-D36)	
D10	口腔及び咽頭の良性新生物	D10	口腔及び咽頭の良性新生物<腫瘍>	
D11	大唾液腺の良性新生物	D11	大唾液腺の良性新生物<腫瘍>	
D12	結腸, 直腸, 肛門及び肛門管の良性新生物	D12	結腸, 直腸, 肛門及び肛門管の良性新生物<腫瘍>	
D13	消化器系のその他及び部位不明確の良性新生物	D13	消化器系のその他及び部位不明確の良性新生物<腫瘍>	
D14	中耳及び呼吸器系の良性新生物	D14	中耳及び呼吸器系の良性新生物<腫瘍>	
D15	その他及び部位不明の胸腔内臓器の良性新生物	D15	その他及び部位不明の胸腔内臓器の良性新生物<腫瘍>	
D16	骨及び関節軟骨の良性新生物	D16	骨及び関節軟骨の良性新生物<腫瘍>	
D17	良性脂肪腫性新生物(脂肪腫を含む)	D17	良性脂肪腫性新生物<腫瘍>(脂肪腫を含む)	
D17.9	良性脂肪腫性新生物, 部位不明	D17.9	良性脂肪腫性新生物<腫瘍>, 部位不明	
D19	中皮組織の良性新生物	D19	中皮組織の良性新生物<腫瘍>	

現行		改正案		WHO勧告
D20	後腹膜及び腹膜の軟部組織の <u>良性新生物</u>	D20	後腹膜及び腹膜の軟部組織の <u>良性新生物<腫瘍></u>	
D21	結合組織及びその他の軟部組織の <u>その他の良性新生物</u>	D21	結合組織及びその他の軟部組織の <u>その他の良性新生物<腫瘍></u>	
D22.1	眼瞼のメラニン細胞性母斑, 眼角を含む	D22.1	眼瞼のメラニン細胞性母斑, 眼角を含む	
D23	皮膚の <u>その他の良性新生物</u>	D23	皮膚の <u>その他の良性新生物<腫瘍></u>	
D23.1	眼瞼の皮膚, 眼角を含む	D23.1	眼瞼の皮膚, 眼角を含む	
D24	乳房の <u>良性新生物</u>	D24	乳房の <u>良性新生物<腫瘍></u>	
D26	子宮の <u>その他の良性新生物</u>	D26	子宮の <u>その他の良性新生物<腫瘍></u>	
D27	卵巣の <u>良性新生物</u>	D27	卵巣の <u>良性新生物<腫瘍></u>	
D28	その他及び部位不明の女性生殖器の <u>良性新生物</u>	D28	その他及び部位不明の女性生殖器の <u>良性新生物<腫瘍></u>	
D28.2	卵管及び子宮靱帯<広間膜, 円索>	D28.2	卵管及び子宮靱帯<広間膜, 円索>	
D29	男性生殖器の <u>良性新生物</u>	D29	男性生殖器の <u>良性新生物<腫瘍></u>	
D30	腎尿路の <u>良性新生物</u>	D30	腎尿路の <u>良性新生物<腫瘍></u>	
D31	眼及び付属器の <u>良性新生物</u>	D31	眼及び付属器の <u>良性新生物<腫瘍></u>	
D32	髄膜の <u>良性新生物</u>	D32	髄膜の <u>良性新生物<腫瘍></u>	
D33	脳及び中枢神経系の <u>その他の部位の良性新生物</u>	D33	脳及び中枢神経系の <u>その他の部位の良性新生物<腫瘍></u>	
D34	甲状腺の <u>良性新生物</u>	D34	甲状腺の <u>良性新生物<腫瘍></u>	
D35	その他及び部位不明の内分泌腺の <u>良性新生物</u>	D35	その他及び部位不明の内分泌腺の <u>良性新生物<腫瘍></u>	
D36	その他の部位及び部位不明の <u>良性新生物</u>	D36	その他の部位及び部位不明の <u>良性新生物<腫瘍></u>	
D36.9	部位不明の <u>良性新生物</u>	D36.9	部位不明の <u>良性新生物<腫瘍></u>	
	性状不詳又は不明の <u>新生物</u> (D37-D48)		性状不詳又は不明の <u>新生物<腫瘍></u> (D37-D48)	
D37	口腔及び消化器の性状不詳又は不明の <u>新生物</u>	D37	口腔及び消化器の性状不詳又は不明の <u>新生物<腫瘍></u>	
D38	中耳, 呼吸器及び胸腔内臓器の性状不詳又は不明の <u>新生物</u>	D38	中耳, 呼吸器及び胸腔内臓器の性状不詳又は不明の <u>新生物<腫瘍></u>	
D39	女性生殖器の性状不詳又は不明の <u>新生物</u>	D39	女性生殖器の性状不詳又は不明の <u>新生物<腫瘍></u>	
D40	男性生殖器の性状不詳又は不明の <u>新生物</u>	D40	男性生殖器の性状不詳又は不明の <u>新生物<腫瘍></u>	

現行		改正案		WHO勧告
D41	腎尿路の性状不詳又は不明の <u>新生物</u>	D41	腎尿路の性状不詳又は不明の <u>新生物<腫瘍></u>	
D42	髄膜の性状不詳又は不明の <u>新生物</u>	D42	髄膜の性状不詳又は不明の <u>新生物<腫瘍></u>	
D43	脳及び中枢神経系の性状不詳又は不明の <u>新生物</u>	D43	脳及び中枢神経系の性状不詳又は不明の <u>新生物<腫瘍></u>	
D44	内分泌腺の性状不詳又は不明の <u>新生物</u>	D44	内分泌腺の性状不詳又は不明の <u>新生物<腫瘍></u>	
D46.0	<u>鉄芽球</u> を伴わない不応性貧血と記載されたもの	D46.0	<u>環状鉄芽球</u> を伴わない不応性貧血と記載されたもの	○
D46.1	<u>鉄芽球</u> を伴う不応性貧血	D46.1	<u>環状鉄芽球</u> を伴う不応性貧血	○
D46.3	<u>白血病移行期にある芽球過剰性不応性貧血</u>	削る	削る	○
新設	新設	D46.5	<u>多系統異形成を伴う不応性貧血</u>	○
新設	新設	D46.6	<u>単独del(5q)染色体異常を伴う骨髄異形成症候群</u>	○
D47	リンパ組織、造血組織及び関連組織の性状不詳又は不明の <u>その他の新生物</u>	D47	リンパ組織、造血組織及び関連組織の性状不詳又は不明の <u>その他の新生物<腫瘍></u>	
D47.2	<u>単クローン性異常免疫グロブリン血症<monoclonal gammopathy></u>	D47.2	<u>意義不明の単クローングロブリン血症(MGUS)</u>	○
新設	新設	D47.4	<u>骨髄線維症</u>	○
新設	新設	D47.5	<u>慢性好酸球性白血病[好酸球増加症候群]</u>	○
D47.7	リンパ組織、造血組織及び関連組織の性状不詳又は不明の <u>その他の明示された新生物</u>	D47.7	リンパ組織、造血組織及び関連組織の性状不詳又は不明の <u>その他の明示された新生物<腫瘍></u>	
D47.9	リンパ組織、造血組織及び関連組織の性状不詳又は不明の <u>新生物</u> 、詳細不明	D47.9	リンパ組織、造血組織及び関連組織の性状不詳又は不明の <u>新生物<腫瘍></u> 、詳細不明	
D48	その他及び部位不明の性状不詳又は不明の <u>新生物</u>	D48	その他及び部位不明の性状不詳又は不明の <u>新生物<腫瘍></u>	
D48.9	性状不詳又は不明の <u>新生物</u> 、部位不明	D48.9	性状不詳又は不明の <u>新生物<腫瘍></u> 、部位不明	
第三章 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害		第三章 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害 (D50-D89)		
D51.1	ビタミンB ₁₂ 欠乏性貧血、 <u>たんぱく<蛋白></u> 尿を伴う選択的ビタミンB ₁₂ 吸収不良によるもの	D51.1	ビタミンB ₁₂ 欠乏性貧血、 <u>タンパク<蛋白></u> 尿を伴う選択的ビタミンB ₁₂ 吸収不良によるもの	
D53.0	<u>たんぱく<蛋白></u> 欠乏性貧血	D53.0	<u>タンパク<蛋白></u> 欠乏性貧血	
D59.5	発作性夜間ヘモグロビン<血色素>尿症[マルキアファーヴァ・ミケリ<Marchiafava-Micheli>症候群]	D59.5	発作性夜間ヘモグロビン<血色素>尿症[マルキアファーヴァ・ミケリ<Marchiafava-Micheli>症候群]	
D63.0*	新生物性疾患における貧血(C00-D48†)	D63.0*	<u>新生物<腫瘍></u> 性疾患における貧血(C00-D48†)	
新設	新設	D68.5	<u>原発性血栓形成傾向</u>	○
新設	新設	D68.6	<u>その他の血栓形成傾向</u>	○

現行		改正案		WHO勧告
D75.2	本態性血小板増加症	削る	削る	○
D76	リンパ細網組織及び細網組織球系の疾患	D76	リンパ細網組織及び細網組織球組織の <u>その他の明示された疾患</u>	○
D76.0	ランゲルハンス<Langerhans>細胞組織球症、他に分類されないもの	削る	削る	○
新設	新設	D89.3	免疫再構築症候群	○
第IV章 内分泌、栄養及び代謝疾患		第IV章 内分泌、栄養及び代謝疾患 (E00-E90)		
E10	インスリン依存性糖尿病<IDDM>	E10	1型<インスリン依存性>糖尿病<IDDM>	○
E11	インスリン非依存性糖尿病<NIDDM>	E11	2型<インスリン非依存性>糖尿病<NIDDM>	○
E43	詳細不明の重度たんぱく<蛋白>エネルギー性栄養失調(症)	E43	詳細不明の重度タンパク<蛋白>エネルギー性栄養失調(症)	
E44	中等度及び軽度のたんぱく<蛋白>エネルギー性栄養失調(症)	E44	中等度及び軽度のタンパク<蛋白>エネルギー性栄養失調(症)	
E44.0	中等度たんぱく<蛋白>エネルギー性栄養失調(症)	E44.0	中等度タンパク<蛋白>エネルギー性栄養失調(症)	
E44.1	軽度たんぱく<蛋白>エネルギー性栄養失調(症)	E44.1	軽度タンパク<蛋白>エネルギー性栄養失調(症)	
E45	たんぱく<蛋白>エネルギー性栄養失調(症)に続発する発育遅延	E45	タンパク<蛋白>エネルギー性栄養失調(症)に続発する発育遅延	
E46	詳細不明のたんぱく<蛋白>エネルギー性栄養失調(症)	E46	詳細不明のタンパク<蛋白>エネルギー性栄養失調(症)	
E61	その他の栄養素欠乏症	E61	その他の栄養元素欠乏症	
E61.7	重複(性)栄養素欠乏症	E61.7	重複(性)栄養元素欠乏症	
E61.8	その他の明示された栄養素欠乏症	E61.8	その他の明示された栄養元素欠乏症	
E61.9	栄養素欠乏症, 詳細不明	E61.9	栄養元素欠乏症, 詳細不明	
E64.0	たんぱく<蛋白>エネルギー性栄養失調(症)の続発・後遺症	E64.0	タンパク<蛋白>エネルギー性栄養失調(症)の続発・後遺症	
E77	糖たんぱく<蛋白>代謝障害	E77	糖タンパク<蛋白>代謝障害	
E77.1	糖たんぱく<蛋白>分解における欠陥	E77.1	糖タンパク<蛋白>分解における欠陥	
E77.8	その他の糖たんぱく<蛋白>代謝障害	E77.8	その他の糖タンパク<蛋白>代謝障害	
E77.9	糖たんぱく<蛋白>代謝障害, 詳細不明	E77.9	糖タンパク<蛋白>代謝障害, 詳細不明	
E78	リポたんぱく<蛋白>代謝障害及びその他の脂(質)血症	E78	リポタンパク<蛋白>代謝障害及びその他の脂血症	
E78.2	混合型高脂(質)血症	E78.2	混合型高脂血症	

現行		改正案		WHO勧告
E78.4	その他の高脂(質)血症	E78.4	その他の高脂血症	
E78.5	高脂(質)血症, 詳細不明	E78.5	高脂血症, 詳細不明	
E78.6	リポたんぱく<蛋白>欠乏症	E78.6	リポタンパク<蛋白>欠損症及び低脂血症	
E78.8	その他のリポたんぱく<蛋白>代謝障害	E78.8	その他のリポタンパク<蛋白>代謝障害	
E78.9	リポたんぱく<蛋白>代謝障害, 詳細不明	E78.9	リポタンパク<蛋白>代謝障害, 詳細不明	
E80.5	クリグラール・ナジャー<Crigler-Najjar>症候群	E80.5	クリグラール・ナジャー<Crigler-Najjar>症候群	
E83.3	リン代謝障害	E83.3	リン代謝障害及びホスファターゼ障害	○
E84	のう<囊>胞性線維症<システィックファイブローシス>	E84	のう<囊>胞線維症	
E84.0	肺の症状発現を伴うのう<囊>胞性線維症<システィックファイブローシス>	E84.0	肺の症状発現を伴うのう<囊>胞線維症	
E84.1	腸の症状発現を伴うのう<囊>胞性線維症<システィックファイブローシス>	E84.1	腸の症状発現を伴うのう<囊>胞線維症	
E84.8	その他の症状発現を伴うのう<囊>胞性線維症<システィックファイブローシス>	E84.8	その他の症状発現を伴うのう<囊>胞線維症	
E84.9	のう<囊>胞性線維症<システィックファイブローシス>, 詳細不明	E84.9	のう<囊>胞線維症, 詳細不明	
E88.0	血漿たんぱく<蛋白>代謝障害, 他に分類されないもの	E88.0	血漿タンパク<蛋白>代謝障害, 他に分類されないもの	
新設	新設	E88.3	腫瘍溶解症候群	○
第V章 精神及び行動の障害		第V章 精神及び行動の障害 (F00-F99)		
F44.5	解離性けいれん<痙攣>	F44.5	解離性けいれん<痙攣>	
F50.5	その他の心理的障害に関連した嘔吐	F50.5	その他の心理的障害に関連した嘔吐	
F52.5	非器質性腔けい<痙>	F52.5	非器質性腔けい<痙>	
第VI章 神経系の疾患		第VI章 神経系の疾患 (G00-G99)		
G00.2	レンサ球菌性髄膜炎	G00.2	連鎖球菌性髄膜炎	
G02.0*	他に分類されるウイルス疾患における髄膜炎	G02.0*	他に分類されるウイルス性疾患における髄膜炎	
G04.1	熱帯性けい<痙>性対麻痺	G04.1	熱帯性けい<痙>性対麻痺	
G05.1*	他に分類されるウイルス疾患における脳炎, 脊髄炎及び脳脊髄炎	G05.1*	他に分類されるウイルス性疾患における脳炎, 脊髄炎及び脳脊髄炎	
	主に中枢神経系を障害する系統萎縮症(G10-G13)		主に中枢神経系を障害する系統萎縮症(G10-G14)	○

現行		改正案		WHO勧告
G11.4	遺伝性けいこ瘻性対麻痺	G11.4	遺伝性けいこ瘻性対麻痺	
G13.0*	新生物関連ニューロミオパチ＜シ＞ー及びニューロパチ＜シ＞ー	G13.0*	新生物＜腫瘍＞関連ニューロミオパチ＜シ＞ー及びニューロパチ＜シ＞ー	
G13.1*	新生物性疾患における主に中枢神経系を障害するその他の系統萎縮症	G13.1*	新生物＜腫瘍＞性疾患における主に中枢神経系を障害するその他の系統萎縮症	
新設	新設	G14	ポリオ後症候群	○
新設	新設	G21.4	血管性パーキンソン＜Parkinson＞症候群	○
G23.0	ハラーフォルデン・シュパッツ＜Hallervorden-Spatz＞病	G23.0	ハラーホルデン・スパッツ＜Hallervorden-Spatz＞病	
G23.1	進行性核上性(眼筋)麻痺〔スチール・リチャードソン・オルツェウスキー＜Steele-Richardson-Olszewski＞病〕	G23.1	進行性核上性眼筋麻痺〔スティール・リチャードソン・オルツェウスキー＜Steele-Richardson-Olszewski＞病〕	
G24	<u>ジストニー</u>	G24	<u>ジストニア</u>	
G24.0	薬物誘発性ジストニー	G24.0	薬物誘発性ジストニア	
G24.1	特発性家族性ジストニー	G24.1	特発性家族性ジストニア	
G24.2	特発性非家族性ジストニー	G24.2	特発性非家族性ジストニア	
G24.3	けいこ瘻性斜頸	G24.3	けいこ瘻性斜頸	
G24.4	特発性口顔面ジストニー	G24.4	特発性口顔面ジストニア	
G24.5	眼瞼けいれん＜瘻壜＞	G24.5	眼瞼けいれん＜瘻壜＞	
G24.8	その他のジストニー	G24.8	その他のジストニア	
G24.9	<u>ジストニー</u> , 詳細不明	G24.9	<u>ジストニア</u> , 詳細不明	
G51.3	間代性片側顔面れん＜壜＞縮	G51.3	間代性片側顔面けいれん＜瘻壜＞	
G53.3*	新生物性疾患における多発性脳神経麻痺(C00-D48†)	G53.3*	新生物＜腫瘍＞性疾患における多発性脳神経麻痺(C00-D48†)	
G55.0*	新生物性疾患における神経根及び神経そう＜叢＞の圧迫(C00-D48†)	G55.0*	新生物＜腫瘍＞性疾患における神経根及び神経そう＜叢＞の圧迫(C00-D48†)	
G63.1*	新生物性疾患における多発(性)ニューロパチ＜シ＞ー(C00-D48†)	G63.1*	新生物＜腫瘍＞性疾患における多発(性)ニューロパチ＜シ＞ー(C00-D48†)	
G73.1*	イートン・ランバート＜Eaton-Lambert＞症候群(C80†)	G73.1*	ランバート・イートン＜Lambert-Eaton＞症候群(C00-D48†)	○
G73.2*	新生物性疾患におけるその他の筋無力(症)症候群(C00-D48†)	G73.2*	新生物＜腫瘍＞性疾患におけるその他の筋無力(症)症候群(C00-D48†)	
G80.0	けいこ瘻性四肢麻痺型脳性麻痺	G80.0	けいこ瘻性四肢麻痺型脳性麻痺	
G80.1	けいこ瘻性両(側)麻痺型脳性麻痺	G80.1	けいこ瘻性両(側)麻痺型脳性麻痺	

現行		改正案		WHO勧告
G80.2	けい<瘧>性片麻痺型脳性麻痺	G80.2	けい<瘧>性片麻痺型脳性麻痺	
G80.3	<u>ジスキネジー</u> 性脳性麻痺	G80.3	<u>ジスキネジア</u> 性脳性麻痺	
G81.1	けい<瘧>性片麻痺	G81.1	けい<瘧>性片麻痺	
G82.1	けい<瘧>性対麻痺	G82.1	けい<瘧>性対麻痺	
G82.4	けい<瘧>性四肢麻痺	G82.4	けい<瘧>性四肢麻痺	
G94.1*	新生物性疾患における水頭症(C00-D48†)	G94.1*	新生物<腫瘍>性疾患における水頭症(C00-D48†)	
第七章 眼及び付属器の疾患		第七章 眼及び付属器の疾患 (H00-H59)		
	眼瞼, 涙器及び眼窩の障害(H00-H06)		眼瞼, 涙器及び眼窩の障害(H00-H06)	
H00.0	麦粒腫及びその他の眼瞼深部の炎症	H00.0	麦粒腫及びその他の眼瞼深部の炎症	
H01	眼瞼のその他の炎症	H01	眼瞼のその他の炎症	
H01.0	眼瞼炎	H01.0	眼瞼炎	
H01.1	眼瞼の非感染性皮膚症	H01.1	眼瞼の非感染性皮膚症	
H01.8	眼瞼のその他の明示された炎症	H01.8	眼瞼のその他の明示された炎症	
H01.9	眼瞼の炎症, 詳細不明	H01.9	眼瞼の炎症, 詳細不明	
H02	眼瞼のその他の障害	H02	眼瞼のその他の障害	
H02.0	眼瞼内反(症)及び(眼瞼)睫毛乱生(症)	H02.0	眼瞼内反(症)及び(眼瞼)睫毛乱生(症)	
H02.1	眼瞼外反(症)	H02.1	眼瞼外反(症)	
H02.3	眼瞼皮膚し<弛>緩症	H02.3	眼瞼皮膚し<弛>緩症	
H02.4	眼瞼下垂	H02.4	眼瞼下垂	
H02.5	眼瞼機能のその他の障害	H02.5	眼瞼機能のその他の障害	
H02.6	眼瞼偏平黄色腫<黄色板症>	H02.6	眼瞼偏平黄色腫<黄色板症>	
H02.7	眼瞼及び眼周囲のその他の変性障害	H02.7	眼瞼及び眼周囲のその他の変性障害	
H02.8	眼瞼のその他の明示された障害	H02.8	眼瞼のその他の明示された障害	
H02.9	眼瞼の障害, 詳細不明	H02.9	眼瞼の障害, 詳細不明	

現行		改正案		WHO勧告
H03*	他に分類される疾患における眼瞼の障害	H03*	他に分類される疾患における眼瞼の障害	
H03.0*	他に分類される疾患における眼瞼の寄生虫症	H03.0*	他に分類される疾患における眼瞼の寄生虫症	
H03.1*	他に分類されるその他の感染症における眼瞼の障害	H03.1*	他に分類されるその他の感染症における眼瞼の障害	
H03.8*	他に分類されるその他の疾患における眼瞼の障害	H03.8*	他に分類されるその他の疾患における眼瞼の障害	
H10.5	眼瞼結膜炎	H10.5	眼瞼結膜炎	
H25.2	老人性白内障, モルガニ<Morgagni>型	H25.2	老人性白内障, モルガニ<Morgagni>型	
H35.0	背景網膜症及び網膜血管変化	H35.0	単純性網膜症及び網膜血管変化	
H35.2	その他の増殖性網膜症	H35.2	その他の増殖網膜症	
H54	盲<失明>及び低視力	H54	両眼性及び単眼性視覚障害(盲を含む)	○
H54.0	盲<失明>, 両眼	H54.0	両眼性盲	○
H54.1	盲<失明>, 片眼, 他眼の低視力	H54.1	両眼性重度視覚障害	○
H54.2	両眼の低視力	H54.2	両眼性中度視覚障害	○
H54.3	詳細不明の視力障害, 両眼	H54.3	両眼性軽度視覚障害又は視覚障害なし	○
H54.4	盲<失明>, 片眼	H54.4	単眼性盲	○
H54.5	低視力, 片眼	H54.5	単眼性重度視覚障害	○
H54.6	詳細不明の視力障害, 片眼	H54.6	単眼性中度視覚障害	○
H54.7	詳細不明の視力障害	削る	削る	○
新設	新設	H54.9	(両眼性)視覚障害, 詳細不明	○
H59.0	白内障手術に続発する硝子体症候群	H59.0	白内障手術に続発する角膜炎(無水晶体性水泡性角膜炎)	○
第Ⅷ章 耳及び乳様突起の疾患		第Ⅷ章 耳及び乳様突起の疾患 (H60—H95)		
H62.1*	他に分類されるウイルス疾患における外耳炎	H62.1*	他に分類されるウイルス性疾患における外耳炎	
H67.1*	他に分類されるウイルス疾患における中耳炎	H67.1*	他に分類されるウイルス性疾患における中耳炎	
第Ⅸ章 循環器系の疾患		第Ⅸ章 循環器系の疾患 (I00—I99)		
I20.1	記録されたれん<壜>縮を伴う狭心症	I20.1	記録されたれん<壜>縮を伴う狭心症	

現行		改正案		WHO勧告
I24.1	ドレSSLラー<Dressler>症候群	I24.1	ドレSSLラー<Dressler>症候群	
I41.1*	他に分類されるウイルス疾患における心筋炎	I41.1*	他に分類されるウイルス性疾患における心筋炎	
新設	新設	I48.0	発作性心房細動	○
新設	新設	I48.1	持続性心房細動	○
新設	新設	I48.2	慢性心房細動	○
新設	新設	I48.3	定型心房粗動	○
新設	新設	I48.4	非定型心房粗動	○
新設	新設	I48.9	心房細動及び心房粗動、詳細不明	○
I63.0	脳実質外動脈の血栓症による脳梗塞	I63.0	脳実質外動脈(脳底動脈、頸動脈、椎骨動脈)の血栓症による脳梗塞	
I63.1	脳実質外動脈の塞栓症による脳梗塞	I63.1	脳実質外動脈(脳底動脈、頸動脈、椎骨動脈)の塞栓症による脳梗塞	
I63.2	脳実質外動脈の詳細不明の閉塞又は狭窄による脳梗塞	I63.2	脳実質外動脈(脳底動脈、頸動脈、椎骨動脈)の詳細不明の閉塞又は狭窄による脳梗塞	
I65	脳実質外動脈の閉塞及び狭窄、脳梗塞に至らなかったもの	I65	脳実質外動脈(脳底動脈、頸動脈、椎骨動脈)の閉塞及び狭窄、脳梗塞に至らなかったもの	
I65.3	多発性及び両側性の脳実質外動脈の閉塞及び狭窄	I65.3	多発性及び両側性の脳実質外動脈(脳底動脈、頸動脈、椎骨動脈)の閉塞及び狭窄	
I65.8	その他の脳実質外動脈の閉塞及び狭窄	I65.8	その他の脳実質外動脈(脳底動脈、頸動脈、椎骨動脈)の閉塞及び狭窄	
I65.9	詳細不明の脳実質外動脈の閉塞及び狭窄	I65.9	詳細不明の脳実質外動脈(脳底動脈、頸動脈、椎骨動脈)の閉塞及び狭窄	
I72	その他の動脈瘤	I72	その他の動脈瘤及び解離	○
I72.0	頸動脈瘤	I72.0	頸動脈瘤及び解離	○
I72.1	上肢の動脈瘤	I72.1	上肢の動脈瘤及び解離	○
I72.2	腎動脈瘤	I72.2	腎動脈瘤及び解離	○
I72.3	腸骨動脈瘤	I72.3	腸骨動脈瘤及び解離	○
I72.4	下肢の動脈瘤	I72.4	下肢の動脈瘤及び解離	○
新設	新設	I72.5	その他の脳実質外動脈(脳底動脈、頸動脈、椎骨動脈を含む)の動脈瘤及び解離	○
新設	新設	I72.6	椎骨動脈の動脈瘤及び解離	○
I72.8	その他の明示された動脈の動脈瘤	I72.8	その他の明示された動脈の動脈瘤及び解離	○

現行		改正案		WHO勧告
I72.9	部位不明の動脈瘤	I72.9	部位不明の動脈瘤及び解離	○
I84	痔核	削る	削る	○
I84.0	血栓性内痔核	削る	削る	○
I84.1	その他の合併症を伴う内痔核	削る	削る	○
I84.2	合併症を伴わない内痔核	削る	削る	○
I84.3	血栓性外痔核	削る	削る	○
I84.4	その他の合併症を伴う外痔核	削る	削る	○
I84.5	合併症を伴わない外痔核	削る	削る	○
I84.6	残遺痔核皮膚弁	削る	削る	○
I84.7	詳細不明の血栓性痔核	削る	削る	○
I84.8	その他の合併症を伴う詳細不明の痔核	削る	削る	○
I84.9	合併症を伴わない痔核、詳細不明	削る	削る	○
I87.0	静脈炎後症候群	I87.0	血栓後症候群	○
I98.2*	他に分類される疾患における食道静脈瘤	I98.2*	他に分類される疾患における出血を伴わない食道静脈瘤	○
新設	新設	I98.3*	他に分類される疾患における出血を伴う食道静脈瘤	○
第X章 呼吸器系の疾患		第X章 呼吸器系の疾患 (J00-J99)		
J02.0	レンサ球菌による咽頭炎	J02.0	連鎖球菌による咽頭炎	
J03.0	レンサ球菌による扁桃炎	J03.0	連鎖球菌による扁桃炎	
	インフルエンザ及び肺炎 (J10-J18)		インフルエンザ及び肺炎 (J09-J18)	○
新設	新設	J09	特定のインフルエンザウイルスが分離されたインフルエンザ	○
J10	インフルエンザウイルスが分離されたインフルエンザ	J10	その他のインフルエンザウイルスが分離されたインフルエンザ	○
J10.0	肺炎を伴うインフルエンザ、インフルエンザウイルスが分離されたもの	J10.0	肺炎を伴うインフルエンザ、その他のインフルエンザウイルスが分離されたもの	○
J10.1	その他の呼吸器症状を伴うインフルエンザ、インフルエンザウイルスが分離されたもの	J10.1	その他の呼吸器症状を伴うインフルエンザ、その他のインフルエンザウイルスが分離されたもの	○
J10.8	その他の症状を伴うインフルエンザ、インフルエンザウイルスが分離されたもの	J10.8	その他の症状を伴うインフルエンザ、その他のインフルエンザウイルスが分離されたもの	○

現行		改正案		WHO勧告
新設	新設	J12.3	ヒト・メタニューモウイルス肺炎	○
J13	肺炎レンサ球菌による肺炎	J13	肺炎連鎖球菌による肺炎	
J15.3	B群レンサ球菌による肺炎	J15.3	B群連鎖球菌による肺炎	
J15.4	その他のレンサ球菌による肺炎	J15.4	その他の連鎖球菌による肺炎	
J20.2	レンサ球菌による急性気管支炎	J20.2	連鎖球菌による急性気管支炎	
新設	新設	J21.1	ヒト・メタニューモウイルスによる急性細気管支炎	○
J38.5	喉頭けいれん<瘻壜>	J38.5	喉頭けいれん<瘻壜>	
J68.1	化学物質、ガス、フューム及び蒸気による急性肺水腫	J68.1	化学物質、ガス、フューム及び蒸気による肺水腫	○
第X I 章 消化器系の疾患		第X I 章 消化器系の疾患 (K00-K93)		
新設	新設	K02.5	露髄のあるう<齧>蝕	○
新設	新設	K12.3	口腔粘膜炎(潰瘍性)	○
K22.4	食道ジスキネジー	K22.4	食道ジスキネジア	
新設	新設	K22.7	バレット食道	○
K23.1*	シャガス<Chagas>病における巨大食道(B57.3†)	K23.1*	シャーガス<Chagas>病における巨大食道(B57.3†)	
K30	ディスペプシア(症)	K30	機能性ディスペプシア	○
K31.3	幽門けいれん<瘻壜>、他に分類されないもの	K31.3	幽門けいれん<瘻壜>、他に分類されないもの	
K35.0	汎発性腹膜炎を伴う急性虫垂炎	削る	削る	○
K35.1	腹腔内膿瘍を伴う急性虫垂炎	削る	削る	○
新設	新設	K35.2	汎発性腹膜炎を伴う急性虫垂炎	○
新設	新設	K35.3	限局性腹膜炎を伴う急性虫垂炎	○
新設	新設	K35.8	急性虫垂炎、その他及び詳細不明	○
K35.9	急性虫垂炎、詳細不明	削る	削る	○
K40	そけい<鼠径>ヘルニア	K40	そけい<鼠径>ヘルニア	
K40.0	両側性そけい<鼠径>ヘルニア、閉塞を伴い、え<壊>瘻を伴わないもの	K40.0	両側性そけい<鼠径>ヘルニア、閉塞を伴い、え<壊>瘻を伴わないもの	

現行		改正案		WHO勧告
K40.1	両側性そけい<鼠径>ヘルニア, え<壊>疝を伴うもの	K40.1	両側性そけい<鼠径>ヘルニア, え<壊>疝を伴うもの	
K40.2	両側性そけい<鼠径>ヘルニア, 閉塞又はえ<壊>疝を伴わないもの	K40.2	両側性そけい<鼠径>ヘルニア, 閉塞及びえ<壊>疝を伴わないもの	
K40.3	一側性又は患側不明のそけい<鼠径>ヘルニア, 閉塞を伴い, え<壊>疝を伴わないもの	K40.3	一側性又は患側不明のそけい<鼠径>ヘルニア, 閉塞を伴い, え<壊>疝を伴わないもの	
K40.4	一側性又は患側不明のそけい<鼠径>ヘルニア, え<壊>疝を伴うもの	K40.4	一側性又は患側不明のそけい<鼠径>ヘルニア, え<壊>疝を伴うもの	
K40.9	一側性又は患側不明のそけい<鼠径>ヘルニア, 閉塞又はえ<壊>疝を伴わないもの	K40.9	一側性又は患側不明のそけい<鼠径>ヘルニア, 閉塞及びえ<壊>疝を伴わないもの	
K41.2	両側性大腿<股>ヘルニア, 閉塞又はえ<壊>疝を伴わないもの	K41.2	両側性大腿<股>ヘルニア, 閉塞及びえ<壊>疝を伴わないもの	
K41.9	一側性又は患側不明の大腿<股>ヘルニア, 閉塞又はえ<壊>疝を伴わないもの	K41.9	一側性又は患側不明の大腿<股>ヘルニア, 閉塞及びえ<壊>疝を伴わないもの	
K42	臍ヘルニア	K42	臍ヘルニア	
K42.0	臍ヘルニア, 閉塞を伴い, え<壊>疝を伴わないもの	K42.0	臍ヘルニア, 閉塞を伴い, え<壊>疝を伴わないもの	
K42.1	臍ヘルニア, え<壊>疝を伴うもの	K42.1	臍ヘルニア, え<壊>疝を伴うもの	
K42.9	臍ヘルニア, 閉塞又はえ<壊>疝を伴わないもの	K42.9	臍ヘルニア, 閉塞及びえ<壊>疝を伴わないもの	
K43.0	腹壁ヘルニア, 閉塞を伴い, え<壊>疝を伴わないもの	K43.0	癒痕ヘルニア, 閉塞を伴い, え<壊>疝を伴わないもの	○
K43.1	腹壁ヘルニア, え<壊>疝を伴うもの	K43.1	癒痕ヘルニア, え<壊>疝を伴うもの	○
新設	新設	K43.2	癒痕ヘルニア, 閉塞及びえ<壊>疝を伴わないもの	○
新設	新設	K43.3	傍ストーマヘルニア, 閉塞を伴い, え<壊>疝を伴わないもの	○
新設	新設	K43.4	傍ストーマヘルニア, え<壊>疝を伴うもの	○
新設	新設	K43.5	傍ストーマヘルニア, 閉塞及びえ<壊>疝を伴わないもの	○
新設	新設	K43.6	その他及び詳細不明の腹壁ヘルニア, 閉塞を伴い, え<壊>疝を伴わないもの	○
新設	新設	K43.7	その他及び詳細不明の腹壁ヘルニア, え<壊>疝を伴うもの	○
K43.9	腹壁ヘルニア, 閉塞又はえ<壊>疝を伴わないもの	K43.9	その他及び詳細不明の腹壁ヘルニア, 閉塞及びえ<壊>疝を伴わないもの	○
K44.9	横隔膜ヘルニア, 閉塞又はえ<壊>疝を伴わないもの	K44.9	横隔膜ヘルニア, 閉塞及びえ<壊>疝を伴わないもの	
K45.8	その他の明示された腹部ヘルニア, 閉塞又はえ<壊>疝を伴わないもの	K45.8	その他の明示された腹部ヘルニア, 閉塞及びえ<壊>疝を伴わないもの	
K46.9	詳細不明の腹部ヘルニア, 閉塞又はえ<壊>疝を伴わないもの	K46.9	詳細不明の腹部ヘルニア, 閉塞及びえ<壊>疝を伴わないもの	
K51.0	潰瘍性(慢性)全腸炎	K51.0	潰瘍性(慢性)全大腸炎	○

現行		改正案		WHO勧告
K51.1	潰瘍性(慢性)回腸大腸炎	削る	削る	○
K51.4	大腸仮性ポリポーシス	K51.4	炎症性ポリープ	○
K51.5	粘膜(性)直腸結腸炎	K51.5	左側大腸炎	○
新設	新設	K52.3	分類不能大腸炎	○
	腸のその他の疾患(K55-K63)		腸のその他の疾患(K55-K64)	○
K56.4	その他の腸がん<嵌>頓	K56.4	その他の腸管がん<嵌>頓	
K57.9	腸の憩室性疾患, 部位不明, 穿孔及び膿瘍を伴わないもの	K57.9	腸の憩室性疾患, 部位不明, 穿孔又は膿瘍を伴わないもの	
K59.4	肛門けいれん<瘻壜>	K59.4	肛門けいれん<瘻壜>	
新設	新設	K64	痔核及び肛門周囲静脈血栓症	○
新設	新設	K64.0	第1度痔核	○
新設	新設	K64.1	第2度痔核	○
新設	新設	K64.2	第3度痔核	○
新設	新設	K64.3	第4度痔核	○
新設	新設	K64.4	痔核性遺残皮膚突起	○
新設	新設	K64.5	肛門周囲静脈血栓症	○
新設	新設	K64.8	その他の明示された痔核	○
新設	新設	K64.9	痔核, 詳細不明	○
K80.5	胆管炎又は胆のう<嚢>炎を伴わない胆管結石	K80.5	胆管炎及び胆のう<嚢>炎を伴わない胆管結石	
K83.4	オディ<Oddi>括約筋れん<壜>縮	K83.4	オディ<Oddi>括約筋れん<壜>縮	
新設	新設	K85.0	特発性急性膵炎	○
新設	新設	K85.1	胆石性急性膵炎	○
新設	新設	K85.2	アルコール性急性膵炎	○
新設	新設	K85.3	薬物性急性膵炎	○
新設	新設	K85.8	その他の急性膵炎	○

現行		改正案		WHO勧告
新設	新設	K85.9	急性膀胱炎, 詳細不明	○
K91.0	胃腸手術に続発する嘔吐	K91.0	胃腸手術に続発する嘔吐	
K93.1*	シャガス<Chagas>病における巨大結腸(B57.3†)	K93.1*	シャヤーガス<Chagas>病における巨大結腸(B57.3†)	
第XII章 皮膚及び皮下組織の疾患		第XII章 皮膚及び皮下組織の疾患 (L00-L99)		
L29	そう<瘡>痒症	L29	そう<掻>痒症	
L29.0	肛門そう<瘡>痒症	L29.0	肛門そう<掻>痒症	
L29.1	陰のう<囊>そう<瘡>痒症	L29.1	陰のう<囊>そう<掻>痒症	
L29.2	陰門そう<瘡>痒症	L29.2	陰門そう<掻>痒症	
L29.3	肛門性器そう<瘡>痒症, 詳細不明	L29.3	肛門性器そう<掻>痒症, 詳細不明	
L29.8	その他のそう<瘡>痒症	L29.8	その他のそう<掻>痒症	
L29.9	そう<瘡>痒症, 詳細不明	L29.9	そう<掻>痒症, 詳細不明	
L41.2	リンパ腫様丘疹症	削る	削る	○
L44.4	小児丘疹性先<肢>端皮膚炎[ジアンノッティー・クロスティ<Giannotti-Crosti>病]	L44.4	小児丘疹性先<肢>端皮膚炎[ジアンノッティー・クロスティ<Giannotti-Crosti>病]	
L70	痤瘡<アクネ>	L70	ざ瘡<アクネ>	
L70.0	尋常性痤瘡<アクネ>	L70.0	尋常性ざ瘡<アクネ>	
L70.1	集簇性痤瘡<アクネ>	L70.1	集簇性ざ瘡<アクネ>	
L70.2	痘瘡性痤瘡<アクネ>	L70.2	痘瘡性ざ瘡<アクネ>	
L70.3	熱帯性痤瘡<アクネ>	L70.3	熱帯性ざ瘡<アクネ>	
L70.4	小児痤瘡<アクネ>	L70.4	小児ざ瘡<アクネ>	
L70.5	若年性女子表皮剥離性痤瘡<アクネ>	L70.5	若年性女子表皮剥離性ざ瘡<アクネ>	
L70.8	その他の痤瘡<アクネ>	L70.8	その他のざ瘡<アクネ>	
L70.9	痤瘡<アクネ>, 詳細不明	L70.9	ざ瘡<アクネ>, 詳細不明	
L71	しゅさ<酒皸>	L71	酒<しゅ>さ	
L71.1	しゅさ<酒皸>鼻<鼻瘤>	L71.1	酒<しゅ>さ鼻<鼻瘤>	

現行		改正案		WHO勧告
L71.8	<u>その他のしゅさく酒皰</u> >	L71.8	<u>その他の酒<しゅ>さ</u>	
L71.9	<u>しゅさく酒皰</u> >, 詳細不明	L71.9	<u>酒<しゅ>さ</u> , 詳細不明	
L73.0	ケロイド瘻瘡<アクネ>	L73.0	ケロイドざ瘻<アクネ>	
L84	うおのめ<鶏眼>及びべんち<胼胝>	L84	うおのめ<鶏眼>及びべんち<胼胝>	
L89	じょく<褥>瘡性潰瘍	L89	じょく<褥>瘡性潰瘍及び圧迫領域	○
新設	新設	L89.0	ステージⅠじょく<褥>瘡性潰瘍及び圧迫領域	○
新設	新設	L89.1	ステージⅡじょく<褥>瘡性潰瘍	○
新設	新設	L89.2	ステージⅢじょく<褥>瘡性潰瘍	○
新設	新設	L89.3	ステージⅣじょく<褥>瘡性潰瘍	○
新設	新設	L89.9	じょく<褥>瘡性潰瘍及び圧迫領域, 詳細不明	○
L91.0	ケロイド癬痕	L91.0	肥厚性癬痕	○
L98.2	(急性)熱性好中球性皮膚症[スウィート<Sweet>症候群]	L98.2	(急性)熱性好中球性皮膚症[スウィート<Sweet>症候群]	
第XⅢ章 筋骨格系及び結合組織の疾患		第XⅢ章 筋骨格系及び結合組織の疾患 (M00-M99)		
M00.2	その他の <u>レンサ球菌性</u> (多発性)関節炎	M00.2	その他の <u>連鎖球菌性</u> (多発性)関節炎	
M01.5*	他に分類されるその他の <u>ウイルス</u> 疾患における関節炎	M01.5*	他に分類されるその他の <u>ウイルス性</u> 疾患における関節炎	
M05.0	<u>フェルティ</u> <Felty>症候群	M05.0	<u>フェルティ</u> <Felty>症候群	
M23	膝内障 下記の障害部位を示す補助細分類は, M23.-の該当する4桁細分類項目とともに任意に使用する。↓	M23	膝内障 下記の障害部位を示す補助細分類は, M23.-の該当する4桁細分類項目とともに任意に使用する。↓	
1	前十字靱帯又は内側半月前角	1	前十字靱帯又は内側半月前角	
2	後十字靱帯又は内側半月後角	2	後十字靱帯又は内側半月後角	
3	内側側副靱帯又はその他及び詳細不明の内側半月	3	内側側副靱帯又はその他及び詳細不明の内側半月	
4	外側側副靱帯又は外側半月前角	4	外側側副靱帯又は外側半月前角	
7	関節包靱帯	7	関節包靱帯	
9	詳細不明の靱帯又は詳細不明の半月	9	詳細不明の靱帯又は詳細不明の半月	

現行		改正案		WHO勧告
M23.6	膝の靱帯のその他の特発性離断	M23.6	膝の靱帯のその他の特発性離断	
M24.2	靱帯の障害	M24.2	靱帯の障害	
新設	新設	M31.7	顕微鏡的多発(性)血管炎	○
M36.0*	新生物性疾患における皮膚(多発)筋炎(C00-D48†)	M36.0*	新生物<腫瘍>性疾患における皮膚(多発)筋炎(C00-D48†)	
M36.1*	新生物性疾患における関節症(C00-D48†)	M36.1*	新生物<腫瘍>性疾患における関節症(C00-D48†)	
M46.0	脊椎の腱(靱帯)付着部症	M46.0	脊椎の腱(靱帯)付着部症	
M65.4	橈骨茎状突起腱鞘炎[ドウ・ケルバン<de Quervain>病]	M65.4	橈骨茎状突起腱鞘炎[ド・ケルヴァン<de Quervain>病]	
M76	下肢の腱(靱帯)付着部症, 足を除く	M76	下肢の腱(靱帯)付着部症, 足を除く	
M76.3	腸脛靱帯症候群	M76.3	腸脛靱帯症候群	
M76.8	下肢のその他の腱(靱帯)付着部症, 足を除く	M76.8	下肢のその他の腱(靱帯)付着部症, 足を除く	
M76.9	下肢の腱(靱帯)付着部症, 詳細不明	M76.9	下肢の腱(靱帯)付着部症, 詳細不明	
M77	その他の腱(靱帯)付着部症	M77	その他の腱(靱帯)付着部症	
M77.5	足のその他の腱(靱帯)付着部症	M77.5	足のその他の腱(靱帯)付着部症	
M77.8	その他の腱(靱帯)付着部症, 他に分類されないもの	M77.8	その他の腱(靱帯)付着部症, 他に分類されないもの	
M77.9	腱(靱帯)付着部症, 詳細不明	M77.9	腱(靱帯)付着部症, 詳細不明	
新設	新設	M79.7	線維筋痛症	○
M83.0	産じょく<褥>性骨軟化症	M83.0	産じょく<褥>期骨軟化症	
M90.6*	新生物性疾患における変形性骨炎(C00-D48†)	M90.6*	新生物<腫瘍>性疾患における変形性骨炎(C00-D48†)	
M90.7*	新生物性疾患における骨折(C00-D48†)	M90.7*	新生物<腫瘍>性疾患における骨折(C00-D48†)	
M92.5	脛骨及び腓骨の若年性骨軟骨症<骨端症>	M92.5	脛骨及び腓骨の若年性骨軟骨症<骨端症>	
第XIV章 腎尿路生殖器系の疾患		第XIV章 腎尿路生殖器系の疾患 (N00-N99)		
N06	明示された形態学的病変を伴う単独たんぱく<蛋白>尿	N06	明示された形態学的病変を伴う単独タンパク<蛋白>尿	
N08.1*	新生物性疾患における糸球体障害	N08.1*	新生物<腫瘍>性疾患における糸球体障害	
N16.1*	新生物性疾患における腎尿細管間質性障害	N16.1*	新生物<腫瘍>性疾患における腎尿細管間質性障害	

現行		改正案		WHO勧告
N18	慢性腎不全	N18	慢性腎臓病	○
<u>N18.0</u>	<u>末期腎疾患</u>	削る	削る	○
新設	新設	<u>N18.1</u>	<u>慢性腎臓病, ステージ1</u>	○
新設	新設	<u>N18.2</u>	<u>慢性腎臓病, ステージ2</u>	○
新設	新設	<u>N18.3</u>	<u>慢性腎臓病, ステージ3</u>	○
新設	新設	<u>N18.4</u>	<u>慢性腎臓病, ステージ4</u>	○
新設	新設	<u>N18.5</u>	<u>慢性腎臓病, ステージ5</u>	○
<u>N18.8</u>	<u>その他の慢性腎不全</u>	削る	削る	○
N18.9	慢性腎不全, 詳細不明	N18.9	慢性腎臓病, 詳細不明	○
N39.1	持続性たんぱく<蛋白>尿, 詳細不明	N39.1	持続性タンパク<蛋白>尿, 詳細不明	
N39.2	起立性たんぱく<蛋白>尿, 詳細不明	N39.2	起立性タンパク<蛋白>尿, 詳細不明	
新設	新設	<u>N42.3</u>	<u>前立腺の異形成</u>	○
N94.2	腔けい<瘻>	N94.2	腔けい<瘻>	
第XV章 妊娠, 分娩及び産じょく<褥>		第XV章 妊娠, 分娩及び産じょく<褥> (O00-O99)		
	妊娠, 分娩及び産じょく<褥>における浮腫, たんぱく<蛋白>尿及び高血圧性障害(O10-O16)		妊娠, 分娩及び産じょく<褥>における浮腫, タンパク<蛋白>尿及び高血圧性障害(O10-O16)	
O11	増悪したたんぱく<蛋白>尿を伴う既存の高血圧性障害	O11	慢性高血圧(症)に加重した子かん<癩>前症	○
O12	高血圧(症)を伴わない妊娠浮腫及び妊娠たんぱく<蛋白>尿	O12	高血圧(症)を伴わない妊娠浮腫及び妊娠タンパク<蛋白>尿	
O12.1	妊娠たんぱく<蛋白>尿	O12.1	妊娠タンパク<蛋白>尿	
O12.2	たんぱく<蛋白>尿を伴う妊娠浮腫	O12.2	タンパク<蛋白>尿を伴う妊娠浮腫	
O13	明らかなたんぱく<蛋白>尿を伴わない妊娠高血圧(症)	O13	妊娠高血圧(症)	○
O14	明らかなたんぱく<蛋白>尿を伴う妊娠高血圧(症)	O14	子かん<癩>前症	○
O14.0	中等症子かん<癩>前症	O14.0	軽症から中等症の子かん<癩>前症	○
新設	新設	<u>O14.2</u>	<u>HELLP症候群</u>	○
O21	過度の妊娠嘔吐	O21	過度の妊娠嘔吐	

現行		改正案		WHO勧告
O21.2	後期妊娠嘔吐	O21.2	後期妊娠嘔吐	
O21.8	妊娠に合併するその他の嘔吐	O21.8	妊娠に合併するその他の嘔吐	
O21.9	妊娠嘔吐, 詳細不明	O21.9	妊娠嘔吐, 詳細不明	
O22	妊娠中の静脈合併症	O22	妊娠中の静脈合併症及び痔核	○
O24.0	既存のインスリン依存性糖尿病	O24.0	既存の1型<インスリン依存性>糖尿病	○
O24.1	既存のインスリン非依存性糖尿病	O24.1	既存の2型<インスリン非依存性>糖尿病	○
O34.1	子宮体腫瘍のための母体ケア	O34.1	子宮体腫瘍<瘤>のための母体ケア	
O35.3	母体のウイルス疾患による胎児傷害(の疑い)のための母体ケア	O35.3	母体のウイルス性疾患による胎児傷害(の疑い)のための母体ケア	
新設	新設	O43.2	病的な癒着胎盤	○
O45	(常位)胎盤早期剥離	O45	(常位)胎盤早期剥離	
O45.0	凝固障害を伴う(常位)胎盤早期剥離	O45.0	凝固障害を伴う(常位)胎盤早期剥離	
O45.8	その他の(常位)胎盤早期剥離	O45.8	その他の(常位)胎盤早期剥離	
O45.9	(常位)胎盤早期剥離, 詳細不明	O45.9	(常位)胎盤早期剥離, 詳細不明	
O60	早産	O60	切迫早産及び早産	○
新設	新設	O60.0	切迫早産	○
新設	新設	O60.1	早産	○
新設	新設	O60.2	切迫早産後の正期産	○
新設	新設	O60.3	陣痛発来前の早産	○
O62.0	原発性陣痛微弱	O62.0	原発性微弱陣痛	
O62.1	続発性陣痛微弱	O62.1	続発性微弱陣痛	
O62.2	その他の陣痛微弱	O62.2	その他の微弱陣痛	
O69	臍帯合併症を合併する分娩	O69	臍帯合併症を合併する分娩	
O69.0	臍帯の脱垂を合併する分娩	O69.0	臍帯の脱垂を合併する分娩	
O69.1	圧迫を伴う臍帯頸部巻絡を合併する分娩	O69.1	圧迫を伴う臍帯頸部巻絡を合併する分娩	

現行		改正案		WHO勧告
O69.2	その他の臍帯巻絡を合併する分娩	O69.2	その他の臍帯巻絡を合併する分娩、臍帯圧迫を伴うもの	○
O69.3	過短臍帯を合併する分娩	O69.3	過短臍帯を合併する分娩	
O69.5	臍帯血管損傷を合併する分娩	O69.5	臍帯血管損傷を合併する分娩	
O69.8	その他の臍帯合併症を合併する分娩	O69.8	その他の臍帯合併症を合併する分娩	
O69.9	臍帯合併症を合併する分娩、詳細不明	O69.9	臍帯合併症を合併する分娩、詳細不明	
O71.4	産科的高位腔(壁)裂傷<laceration>のみ	O71.4	産科的高位腔(壁)裂傷<laceration>	○
O71.6	骨盤関節及び靭帯の産科的傷害	O71.6	骨盤関節及び靭帯の産科的傷害	
O73	遺残胎盤及び遺残卵膜、出血を伴わないもの	O73	胎盤残留及び卵膜残留、出血を伴わないもの	
O73.0	遺残胎盤、出血を伴わないもの	O73.0	出血を伴わない胎盤残留	
O73.1	胎盤及び卵膜の一部遺残、出血を伴わないもの	O73.1	胎盤及び卵膜の一部残留、出血を伴わないもの	
O87	産じょく<褥>における静脈合併症	O87	産じょく<褥>における静脈合併症及び痔核	○
新設	新設	O96.0	直接産科的原因による死亡	○
新設	新設	O96.1	間接産科的原因による死亡	○
新設	新設	O96.9	詳細不明の産科的原因による死亡	○
O97	直接産科的原因の続発・後遺症による死亡	O97	産科的原因の続発・後遺症による死亡	○
新設	新設	O97.0	直接産科的原因の続発・後遺症による死亡	○
新設	新設	O97.1	間接産科的原因の続発・後遺症による死亡	○
新設	新設	O97.9	産科的原因の続発・後遺症による死亡、詳細不明	○
O98.4	妊娠、分娩及び産じょく<褥>に合併するウイルス肝炎	O98.4	妊娠、分娩及び産じょく<褥>に合併するウイルス性肝炎	
O98.5	妊娠、分娩及び産じょく<褥>に合併するその他のウイルス疾患	O98.5	妊娠、分娩及び産じょく<褥>に合併するその他のウイルス性疾患	
新設	新設	O98.7	妊娠、分娩及び産じょく<褥>に合併するヒト免疫不全ウイルス〔HIV〕病	○
第XVI章 周産期に発生した病態		第XVI章 周産期に発生した病態 (P00-P96)		
P02	胎盤、臍帯及び卵膜の合併症により影響を受けた胎児及び新生児	P02	胎盤、臍帯及び卵膜の合併症により影響を受けた胎児及び新生児	
P02.4	臍帯脱出により影響を受けた胎児及び新生児	P02.4	臍帯脱出により影響を受けた胎児及び新生児	

現行		改正案		WHO勧告
P02.5	臍帯のその他の圧迫により影響を受けた胎児及び新生児	P02.5	臍帯のその他の圧迫により影響を受けた胎児及び新生児	
P02.6	臍帯のその他及び詳細不明の病態により影響を受けた胎児及び新生児	P02.6	臍帯のその他及び詳細不明の病態により影響を受けた胎児及び新生児	
P23.3	B群レンサ球菌による先天性肺炎	P23.3	B群連鎖球菌による先天性肺炎	
P35	先天性ウイルス疾患	P35	先天性ウイルス性疾患	
P35.3	先天性ウイルス肝炎	P35.3	先天性ウイルス性肝炎	
P35.8	その他の先天性ウイルス疾患	P35.8	その他の先天性ウイルス性疾患	
P35.9	先天性ウイルス疾患, 詳細不明	P35.9	先天性ウイルス性疾患, 詳細不明	
P36.0	B群レンサ球菌による新生児の敗血症	P36.0	B群連鎖球菌による新生児の敗血症	
P36.1	その他及び詳細不明のレンサ球菌による新生児の敗血症	P36.1	その他及び詳細不明の連鎖球菌による新生児の敗血症	
P38	軽度出血を伴う又は伴わない新生児の臍炎	P38	軽度出血を伴う又は伴わない新生児の臍炎	
P50.1	臍帯破裂からの胎児失血	P50.1	臍帯破裂からの胎児失血	
P50.5	双胎の対児の臍帯断端からの胎児失血	P50.5	双胎の対児の臍帯断端からの胎児失血	
P51	新生児の臍出血	P51	新生児の臍出血	
P51.0	新生児の大量臍出血	P51.0	新生児の大量臍出血	
P51.8	新生児のその他の臍出血	P51.8	新生児のその他の臍出血	
P51.9	新生児の臍出血, 詳細不明	P51.9	新生児の臍出血, 詳細不明	
P70.0	妊娠性糖尿病母体の児症候群	P70.0	妊娠性糖尿病母体の児の症候群	
P70.1	糖尿病母体の児症候群	P70.1	糖尿病母体から出産した児の症候群	
P75*	胎便<メコニウム>イレウス(E84.1†)	P75*	のう<囊>胞線維症における胎便<メコニウム>イレウス(E84.1†)	○
P83.6	新生児の臍ポリープ	P83.6	新生児の臍ポリープ	
P90	新生児のけいれん<痙攣>	P90	新生児のけいれん<痙攣>	
P92.0	新生児嘔吐	P92.0	新生児嘔吐	
P96.4	妊娠中絶, 胎児及び新生児	P96.4	妊娠中絶, 胎児及び新生児に影響を与える場合	○
第XVII章 先天奇形, 変形及び染色体異常		第XVII章 先天奇形, 変形及び染色体異常 (Q00-Q99)		

現行		改正案		WHO勧告
Q10	眼瞼, 涙器及び眼窩の先天奇形	Q10	眼瞼, 涙器及び眼窩の先天奇形	
Q10.0	先天(性)眼瞼下垂	Q10.0	先天(性)眼瞼下垂	
Q10.1	先天(性)眼瞼外反(症)	Q10.1	先天(性)眼瞼外反(症)	
Q10.2	先天(性)眼瞼内反(症)	Q10.2	先天(性)眼瞼内反(症)	
Q10.3	眼瞼のその他の先天奇形	Q10.3	眼瞼のその他の先天奇形	
Q18.1	先天性耳ろうく瘻>孔と先天性のうく嚢>胞	Q18.1	前耳介洞及び前耳介のうく嚢>胞	
Q27.0	臍動脈の先天性欠損及び低形成<形成不全>	Q27.0	臍動脈の先天性欠損及び低形成<形成不全>	
Q68.4	胫骨及び腓骨の先天(性)弯曲	Q68.4	脛骨及び腓骨の先天(性)弯曲	
Q72.5	胫骨の縦線<軸>型欠損	Q72.5	脛骨の縦線<軸>型欠損	
Q76.1	クリッペル・ファイル<Klippel-Feil>症候群	Q76.1	クリッペル・フェール<Klippel-Feil>症候群	
Q79.2	臍帯ヘルニア	Q79.2	臍帯ヘルニア	
Q79.6	エーラース・ダンロス<Ehlers-Danlos>症候群	Q79.6	エーラス・ダンロス<Ehlers-Danlos>症候群	
第Ⅷ章 症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの		第Ⅷ章 症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの (R00-R99)		
R11	悪心及び嘔吐	R11	悪心及び嘔吐	
R25.2	(有痛性)けいれん<痙攣>	R25.2	(有痛性)けいれん<痙攣>	
R25.3	線維束性れん<痙>縮	R25.3	線維束性れん<攣>縮	
新設	新設	R26.3	不動状態	○
新設	新設	R29.6	転倒傾向, 他に分類されないもの	○
R50	不明熱	R50	その他の原因による熱及び不明熱	○
R50.0	悪寒<さむけ>を伴う発熱	削る	削る	○
R50.1	持続熱	削る	削る	○
新設	新設	R50.2	薬剤性の発熱	○
新設	新設	R50.8	その他の明示された発熱	○
R56	けいれん<痙攣>, 他に分類されないもの	R56	けいれん<痙攣>, 他に分類されないもの	

現行		改正案		WHO勧告
R56.0	熱性けいれん<痙攣>	R56.0	熱性けいれん<痙攣>	
R56.8	その他及び詳細不明のけいれん<痙攣>	R56.8	その他及び詳細不明のけいれん<痙攣>	
新設	新設	R57.2	敗血症性ショック	○
新設	新設	R63.6	セルフネグレクトによる食物及び水分の摂取不足	○
新設	新設	R65	全身性炎症反応症候群[SIRS]	○
新設	新設	R65.0	感染症が原因の全身性炎症反応症候群, 臓器不全を伴わないもの	○
新設	新設	R65.1	感染症が原因の全身性炎症反応症候群, 臓器不全を伴うもの	○
新設	新設	R65.2	感染症が原因でない全身性炎症反応症候群, 臓器不全を伴わないもの	○
新設	新設	R65.3	感染症が原因でない全身性炎症反応症候群, 臓器不全を伴うもの	○
新設	新設	R65.9	全身性炎症反応症候群, 詳細不明	○
R77	血漿たんぱく<蛋白>のその他の異常	R77	血漿タンパク<蛋白>のその他の異常	
R77.8	血漿たんぱく<蛋白>のその他の明示された異常	R77.8	血漿タンパク<蛋白>のその他の明示された異常	
R77.9	血漿たんぱく<蛋白>の異常, 詳細不明	R77.9	血漿タンパク<蛋白>の異常, 詳細不明	
R80	単独たんぱく<蛋白>尿	R80	単独タンパク<蛋白>尿	
R81	糖尿	R81	尿糖	
.0	その他の体液, 検体<材料>及び組織の検査の異常所見, 診断名の記載がないもの(R83-R89) 下記の4桁細分類項目は項目R83-R89に使用する: 酸素の異常値	.0	その他の体液, 検体<材料>及び組織の検査の異常所見, 診断名の記載がないもの(R83-R89) 下記の4桁細分類項目は項目R83-R89に使用する: 酵素の異常値	
R94.1	末梢神経系及び特殊感覚の機能検査における異常所見	R94.1	末梢神経系及び特殊感覚の機能検査における異常所見	
新設	新設	R95.0	乳幼児突然死症候群, 剖検の記載があるもの	○
新設	新設	R95.9	乳幼児突然死症候群, 剖検の記載がないもの	○
第XIX章 損傷, 中毒及びその他の外因の影響		第XIX章 損傷, 中毒及びその他の外因の影響 (S00-T98)		
S00.1	眼瞼及び眼球周囲部の挫傷	S00.1	眼瞼及び眼球周囲部の挫傷	
S00.2	眼瞼及び眼球周囲部のその他の表在損傷	S00.2	眼瞼及び眼球周囲部のその他の表在損傷	

現行		改正案		WHO勧告
S01.1	眼瞼及び眼球周囲部の開放創	S01.1	眼瞼及び眼球周囲部の開放創	
S03	頭部の関節及び靭帯の脱臼、捻挫及びストレイン	S03	頭部の関節及び靭帯の脱臼、捻挫及びストレイン	
S03.5	頭部のその他及び部位不明の関節及び靭帯の捻挫及びストレイン	S03.5	頭部のその他及び部位不明の関節及び靭帯の捻挫及びストレイン	
S05.3	眼球の裂傷<laceration>、眼球内組織の脱出又は喪失を伴わないもの	S05.3	眼球の裂傷<laceration>、眼球内組織の脱出及び喪失を伴わないもの	
S13	頸部の関節及び靭帯の脱臼、捻挫及びストレイン	S13	頸部の関節及び靭帯の脱臼、捻挫及びストレイン	
S13.6	頸部のその他及び部位不明の関節及び靭帯の捻挫及びストレイン	S13.6	頸部のその他及び部位不明の関節及び靭帯の捻挫及びストレイン	
S14.4	頸部の末梢神経損傷	S14.4	頸部の末梢神経損傷	
S23	胸部<郭>の関節及び靭帯の脱臼、捻挫及びストレイン	S23	胸部<郭>の関節及び靭帯の脱臼、捻挫及びストレイン	
S33	腰椎及び骨盤の関節及び靭帯の脱臼、捻挫及びストレイン	S33	腰椎及び骨盤の関節及び靭帯の脱臼、捻挫及びストレイン	
S43	肩甲<上肢>帯の関節及び靭帯の脱臼、捻挫及びストレイン	S43	肩甲<上肢>帯の関節及び靭帯の脱臼、捻挫及びストレイン	
S46.0	肩(回旋筋)腱板の腱損傷	S46.0	肩(回旋筋)腱板の筋及び腱の損傷	○
S53	肘の関節及び靭帯の脱臼、捻挫及びストレイン	S53	肘の関節及び靭帯の脱臼、捻挫及びストレイン	
S53.2	外側側副靭帯の外傷性断裂	S53.2	外側側副靭帯の外傷性断裂	
S53.3	内側側副靭帯の外傷性断裂	S53.3	内側側副靭帯の外傷性断裂	
S63	手首及び手の関節及び靭帯の脱臼、捻挫及びストレイン	S63	手首及び手の関節及び靭帯の脱臼、捻挫及びストレイン	
S63.3	手首及び手根の靭帯の外傷性断裂	S63.3	手首及び手根の靭帯の外傷性断裂	
S63.4	中手指節関節及び指節間関節の靭帯の外傷性断裂	S63.4	中手指節関節及び指節間関節の靭帯の外傷性断裂	
S73	股関節部の関節及び靭帯の脱臼、捻挫及びストレイン	S73	股関節部の関節及び靭帯の脱臼、捻挫及びストレイン	
S82.1	脛骨近位端骨折	S82.1	脛骨近位端骨折	
S82.2	脛骨骨幹部骨折	S82.2	脛骨骨幹部骨折	
S82.3	脛骨遠位端骨折	S82.3	脛骨遠位端骨折	
S83	膝の関節及び靭帯の脱臼、捻挫及びストレイン	S83	膝の関節及び靭帯の脱臼、捻挫及びストレイン	
S83.4	膝の(内側)(外側)側副靭帯の捻挫及びストレイン	S83.4	膝の(内側)(外側)側副靭帯の捻挫及びストレイン	
S83.5	膝の(前)(後)十字靭帯の捻挫及びストレイン	S83.5	膝の(前)(後)十字靭帯の捻挫及びストレイン	

現行		改正案		WHO勧告
S84.0	下腿の脛骨神経損傷	S84.0	下腿の脛骨神経損傷	
S85.1	(前)(後)脛骨動脈損傷	S85.1	(前)(後)脛骨動脈損傷	
S93	足首及び足の関節及び靭帯の脱臼, 捻挫及びストレッチ	S93	足首及び足の関節及び靭帯の脱臼, 捻挫及びストレッチ	
S93.2	足首及び足の靭帯の断裂	S93.2	足首及び足の靭帯の断裂	
T09.2	体幹の詳細不明の関節及び靭帯の脱臼, 捻挫及びストレッチ	T09.2	体幹の詳細不明の関節及び靭帯の脱臼, 捻挫及びストレッチ	
T11.2	上肢の詳細不明の関節及び靭帯の脱臼, 捻挫及びストレッチ, 部位不明	T11.2	上肢の詳細不明の関節及び靭帯の脱臼, 捻挫及びストレッチ, 部位不明	
T13.2	下肢の詳細不明の関節及び靭帯の脱臼, 捻挫及びストレッチ, 部位不明	T13.2	下肢の詳細不明の関節及び靭帯の脱臼, 捻挫及びストレッチ, 部位不明	
T26.0	眼瞼及び眼球周囲の熱傷	T26.0	眼瞼及び眼球周囲の熱傷	
T26.5	眼瞼及び眼球周囲の腐食	T26.5	眼瞼及び眼球周囲の腐食	
T38.7	男性ホルモン類及びたんぱく<蛋白>同化作用薬	T38.7	男性ホルモン類及びタンパク<蛋白>同化作用薬	
T44.3	その他の副交感神経遮断薬[抗コリン及び抗ムスカリン作動薬]及び鎮けい<瘧>薬, 他に分類されないもの	T44.3	その他の副交感神経遮断薬[抗コリン及び抗ムスカリン作動薬]及び鎮けい<瘧>薬, 他に分類されないもの	
T59.1	二酸化硫黄	T59.1	二酸化イオウ	
T60.4	殺鼠剤	T60.4	殺鼠剤	
T67.2	熱(性)けいれん<瘧瘵>	T67.2	熱(性)けいれん<瘧瘵>	
T82.8	心臓及び血管のプロステーシス, 挿入物及び移植片のその他の合併症	T82.8	心臓及び血管のプロステーシス, 挿入物及び移植片のその他の明示された合併症	○
第XX章 傷病及び死亡の外因		第XX章 傷病及び死亡の外因 (V01-Y98)		
発生場所コード 下記の4桁細分類項目は, 外因の発生した場所を表示するために, Y06.-及びY07.-を除く項目W00-Y34に使用する:		発生場所コード 下記の分類項は, 適当な場合は, 外因の発生した場所を表示するために, ICD項目W00-Y34に加えて, 別個の分類として使用するために設置されたものである:		
.0	家(庭)	0	家(庭)	
.1	居住施設	1	居住施設	
.2	学校, 施設及び公共の地域	2	学校, 施設及び公共の地域	
.3	スポーツ施設及び競技施設	3	スポーツ施設及び競技施設	
.4	街路及びハイウェイ	4	街路及びハイウェイ	
.5	商業及びサービス施設	5	商業及びサービス施設	

現行		改正案		WHO勧告
.6	工業用地域及び建築現場	6	工業用地域及び建築現場	
.7	農場	7	農場	
.8	その他の明示された場所	8	その他の明示された場所	
.9	詳細不明の場所 活動コード 下記の細分類項目は事件が起きたときの受傷者の活動を示すためにV01-Y34の項目を補足する意味で任意に使用するためのものである。	9	詳細不明の場所 活動コード 下記の分類項は、事件発生時の受傷者の活動を示すためにV01-Y34の項目に加えて、別個の分類として使用するために設置されたものである。この補助分類は、W00-Y34に分類される事件の発生場所を示すために勧告された分類項目と混同したり、または代わりに使用してはならない。	
	転倒・転落(W00-W19)		転倒・転落・墜落(W00-W19)	
新設	新設	W46	皮下注射針との接触	○
新設	新設	X34.0	地震による地殻変動の受傷者	○
新設	新設	X34.1	津波による受傷者	○
新設	新設	X34.8	地震によるその他の明示された影響の受傷者	○
新設	新設	X34.9	地震による詳細不明の影響の受傷者	○
新設	新設	X59.0	詳細不明の骨折	○
新設	新設	X59.9	その他及び詳細不明の損傷	○
Y07	その他の虐待症候群	Y07	その他の虐待	○
Y42.7	男性ホルモン類及びたんぱく<蛋白>同化作用薬	Y42.7	男性ホルモン類及びタンパク<蛋白>同化作用薬	
Y46.8	鎮けい<瘧>薬	Y46.8	鎮けい<瘧>薬	
Y51.3	その他の副交感神経遮断薬[抗コリン及び抗ムスカリン作動薬]及び鎮けい<瘧>薬,他に分類されないもの	Y51.3	その他の副交感神経遮断薬[抗コリン及び抗ムスカリン作動薬]及び鎮けい<瘧>薬,他に分類されないもの	
第XXI章 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用		第XXI章 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用 (Z00-Z99)		
Z03.1	悪性新生物の疑いに対する観察	Z03.1	悪性新生物<腫瘍>の疑いに対する観察	
Z08	悪性新生物治療後の経過観察<フォローアップ>検査	Z08	悪性新生物<腫瘍>治療後の経過観察<フォローアップ>検査	
Z08.0	悪性新生物の術後の経過観察<フォローアップ>検査	Z08.0	悪性新生物<腫瘍>の術後の経過観察<フォローアップ>検査	
Z08.1	悪性新生物の放射線治療後の経過観察<フォローアップ>検査	Z08.1	悪性新生物<腫瘍>の放射線治療後の経過観察<フォローアップ>検査	

現行		改正案		WHO勧告
Z08.2	悪性新生物の化学療法後の経過観察<フォローアップ>検査	Z08.2	悪性新生物<腫瘍>の化学療法後の経過観察<フォローアップ>検査	
Z08.7	悪性新生物の複合治療後の経過観察<フォローアップ>検査	Z08.7	悪性新生物<腫瘍>の複合治療後の経過観察<フォローアップ>検査	
Z08.8	悪性新生物のその他の治療後の経過観察<フォローアップ>検査	Z08.8	悪性新生物<腫瘍>のその他の治療後の経過観察<フォローアップ>検査	
Z08.9	悪性新生物の詳細不明の治療後の経過観察<フォローアップ>検査	Z08.9	悪性新生物<腫瘍>の詳細不明の治療後の経過観察<フォローアップ>検査	
Z09	悪性新生物以外の病態の治療後の経過観察<フォローアップ>検査	Z09	悪性新生物<腫瘍>以外の病態の治療後の経過観察<フォローアップ>検査	
Z11.5	その他のウイルス疾患の特殊スクリーニング検査	Z11.5	その他のウイルス性疾患の特殊スクリーニング検査	
Z12	新生物の特殊スクリーニング検査	Z12	新生物<腫瘍>の特殊スクリーニング検査	
Z12.0	胃の新生物の特殊スクリーニング検査	Z12.0	胃の新生物<腫瘍>の特殊スクリーニング検査	
Z12.1	腸管の新生物の特殊スクリーニング検査	Z12.1	腸管の新生物<腫瘍>の特殊スクリーニング検査	
Z12.2	呼吸器の新生物の特殊スクリーニング検査	Z12.2	呼吸器の新生物<腫瘍>の特殊スクリーニング検査	
Z12.3	乳房の新生物の特殊スクリーニング検査	Z12.3	乳房の新生物<腫瘍>の特殊スクリーニング検査	
Z12.4	子宮頸(部)の新生物の特殊スクリーニング検査	Z12.4	子宮頸(部)の新生物<腫瘍>の特殊スクリーニング検査	
Z12.5	前立腺の新生物の特殊スクリーニング検査	Z12.5	前立腺の新生物<腫瘍>の特殊スクリーニング検査	
Z12.6	膀胱の新生物の特殊スクリーニング検査	Z12.6	膀胱の新生物<腫瘍>の特殊スクリーニング検査	
Z12.8	その他の部位の新生物の特殊スクリーニング検査	Z12.8	その他の部位の新生物<腫瘍>の特殊スクリーニング検査	
Z12.9	新生物の特殊スクリーニング検査, 詳細不明	Z12.9	新生物<腫瘍>の特殊スクリーニング検査, 詳細不明	
Z20.5	ウイルス肝炎の感染源との接触及び病原体への曝露	Z20.5	ウイルス性肝炎の感染源との接触及び病原体への曝露	
Z22.5	ウイルス肝炎のキャリア<病原体保有者>	Z22.5	ウイルス性肝炎のキャリア<病原体保有者>	
Z24	単独のウイルス疾患に対する予防接種の必要性	Z24	単独のウイルス性疾患に対する予防接種の必要性	
Z24.6	ウイルス肝炎に対する予防接種の必要性	Z24.6	ウイルス性肝炎に対する予防接種の必要性	
Z25	その他の単独のウイルス疾患に対する予防接種の必要性	Z25	その他の単独のウイルス性疾患に対する予防接種の必要性	
Z25.8	その他の明示された単独のウイルス疾患に対する予防接種の必要性	Z25.8	その他の明示された単独のウイルス性疾患に対する予防接種の必要性	
Z40.0	悪性新生物に関連する危険因子のための予防的手術	Z40.0	悪性新生物<腫瘍>に関連する危険因子のための予防的手術	
Z45.0	心臓ペースメーカーの調整及び管理	Z45.0	心臓デバイスの調整及び管理	○

現行		改正案		WHO勧告
Z51.1	新生物の化学療法施行中	Z51.1	新生物<腫瘍>の化学療法施行中	
Z51.3	輸血_診断名の記載がないもの	Z51.3	輸血(診断名の記載がないもの)	○
新設	新設	Z58.7	タバコの煙への暴露	○
Z74.0	移動困難	Z74.0	移動困難による援助の必要性	○
Z80	悪性新生物の家族歴	Z80	悪性新生物<腫瘍>の家族歴	
Z80.0	消化器の悪性新生物の家族歴	Z80.0	消化器の悪性新生物<腫瘍>の家族歴	
Z80.1	気管, 気管支及び肺の悪性新生物の家族歴	Z80.1	気管, 気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>の家族歴	
Z80.2	その他の呼吸器及び胸腔内臓器の悪性新生物の家族歴	Z80.2	その他の呼吸器及び胸腔内臓器の悪性新生物<腫瘍>の家族歴	
Z80.3	乳房の悪性新生物の家族歴	Z80.3	乳房の悪性新生物<腫瘍>の家族歴	
Z80.4	生殖器の悪性新生物の家族歴	Z80.4	生殖器の悪性新生物<腫瘍>の家族歴	
Z80.5	腎尿路の悪性新生物の家族歴	Z80.5	腎尿路の悪性新生物<腫瘍>の家族歴	
Z80.7	リンパ組織, 造血組織及び関連組織のその他の悪性新生物の家族歴	Z80.7	リンパ組織, 造血組織及び関連組織のその他の悪性新生物<腫瘍>の家族歴	
Z80.8	その他の臓器又は器官系の悪性新生物の家族歴	Z80.8	その他の臓器又は器官系の悪性新生物<腫瘍>の家族歴	
Z80.9	悪性新生物の家族歴, 詳細不明	Z80.9	悪性新生物<腫瘍>の家族歴, 詳細不明	
Z85	悪性新生物の既往歴	Z85	悪性新生物<腫瘍>の既往歴	
Z85.0	消化器の悪性新生物の既往歴	Z85.0	消化器の悪性新生物<腫瘍>の既往歴	
Z85.1	気管, 気管支及び肺の悪性新生物の既往歴	Z85.1	気管, 気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>の既往歴	
Z85.2	その他の呼吸器及び胸腔内臓器の悪性新生物の既往歴	Z85.2	その他の呼吸器及び胸腔内臓器の悪性新生物<腫瘍>の既往歴	
Z85.3	乳房の悪性新生物の既往歴	Z85.3	乳房の悪性新生物<腫瘍>の既往歴	
Z85.4	生殖器の悪性新生物の既往歴	Z85.4	生殖器の悪性新生物<腫瘍>の既往歴	
Z85.5	腎尿路の悪性新生物の既往歴	Z85.5	腎尿路の悪性新生物<腫瘍>の既往歴	
Z85.7	リンパ組織, 造血組織及び関連組織のその他の悪性新生物の既往歴	Z85.7	リンパ組織, 造血組織及び関連組織のその他の悪性新生物<腫瘍>の既往歴	
Z85.8	その他の臓器及び器官系の悪性新生物の既往歴	Z85.8	その他の臓器及び器官系の悪性新生物<腫瘍>の既往歴	
Z85.9	悪性新生物の既往歴, 詳細不明	Z85.9	悪性新生物<腫瘍>の既往歴, 詳細不明	

現行		改正案		WHO勧告
Z86.0	その他の新生物の既往歴	Z86.0	その他の新生物<腫瘍>の既往歴	
新設	新設	Z92.6	新生物<腫瘍>性疾患に対する化学療法の既往歴	○
Z95.0	心臓ペースメーカーの存在	Z95.0	心臓の電氣的デバイスの存在	○
新設	新設	Z99.4	人工心臓依存	○
第XXII章 特殊目的用コード		第XXII章 特殊目的用コード (U00-U89)		
	特殊目的用コード(U00-U99)	削る	削る	
	原因不明の新たな疾患の暫定分類(U00-U49)		原因不明の新たな疾患又はエマージェンシーコードの暫定分類(U00-U49)	
新設	新設	U06	エマージェンシーコードU06	○
新設	新設	U06.0	エマージェンシーコードU06.0	○
新設	新設	U06.1	エマージェンシーコードU06.1	○
新設	新設	U06.2	エマージェンシーコードU06.2	○
新設	新設	U06.3	エマージェンシーコードU06.3	○
新設	新設	U06.4	エマージェンシーコードU06.4	○
新設	新設	U06.5	エマージェンシーコードU06.5	○
新設	新設	U06.6	エマージェンシーコードU06.6	○
新設	新設	U06.7	エマージェンシーコードU06.7	○
新設	新設	U06.8	エマージェンシーコードU06.8	○
新設	新設	U06.9	エマージェンシーコードU06.9	○
新設	新設	U07	エマージェンシーコードU07	○
新設	新設	U07.0	エマージェンシーコードU07.0	○
新設	新設	U07.1	エマージェンシーコードU07.1	○
新設	新設	U07.2	エマージェンシーコードU07.2	○
新設	新設	U07.3	エマージェンシーコードU07.3	○
新設	新設	U07.4	エマージェンシーコードU07.4	○

現行		改正案		WHO勧告
新設	新設	<u>U07.5</u>	<u>エマージェンシーコードU07.5</u>	○
新設	新設	<u>U07.6</u>	<u>エマージェンシーコードU07.6</u>	○
新設	新設	<u>U07.7</u>	<u>エマージェンシーコードU07.7</u>	○
新設	新設	<u>U07.8</u>	<u>エマージェンシーコードU07.8</u>	○
新設	新設	<u>U07.9</u>	<u>エマージェンシーコードU07.9</u>	○
	<u>抗生物質に耐性の細菌性病原体(U80-U89)</u>		削る	○
<u>U80</u>	<u>ペニシリン及び関連抗生物質耐性病原体</u>	削る	削る	○
<u>U80.0</u>	<u>ペニシリン耐性病原体</u>	削る	削る	○
<u>U80.1</u>	<u>メチシリン耐性病原体</u>	削る	削る	○
<u>U80.8</u>	<u>その他のペニシリン系抗生物質耐性病原体</u>	削る	削る	○
<u>U81</u>	<u>バンコマイシン及び関連抗生物質耐性病原体</u>	削る	削る	○
<u>U81.0</u>	<u>バンコマイシン耐性病原体</u>	削る	削る	○
<u>U81.8</u>	<u>その他のバンコマイシン関連抗生物質耐性病原体</u>	削る	削る	○
	新設		<u>抗菌薬及び抗腫瘍薬への耐性(U82-U85)</u>	○
新設	新設	<u>U82</u>	<u>ベータラクタム抗生物質への耐性</u>	○
新設	新設	<u>U82.0</u>	<u>ペニシリンへの耐性</u>	○
新設	新設	<u>U82.1</u>	<u>メチシリンへの耐性</u>	○
新設	新設	<u>U82.2</u>	<u>基質特異性拡張型ベータラクタマーゼ(ESBL)耐性</u>	○
新設	新設	<u>U82.8</u>	<u>その他のベータラクタム耐性</u>	○
新設	新設	<u>U82.9</u>	<u>ベータラクタム耐性, 詳細不明</u>	○
新設	新設	<u>U83</u>	<u>その他の抗生物質への耐性</u>	○
新設	新設	<u>U83.0</u>	<u>バンコマイシンへの耐性</u>	○
新設	新設	<u>U83.1</u>	<u>その他のバンコマイシン関連抗生物質への耐性</u>	○
新設	新設	<u>U83.2</u>	<u>キノロンへの耐性</u>	○

現行		改正案		WHO勧告
新設	新設	<u>U83.7</u>	多剤抗生物質への耐性	○
新設	新設	<u>U83.8</u>	その他の明示された単剤抗生物質への耐性	○
新設	新設	<u>U83.9</u>	詳細不明の抗生物質への耐性	○
新設	新設	<u>U84</u>	その他の抗菌薬への耐性	○
新設	新設	<u>U84.0</u>	抗寄生虫薬への耐性	○
新設	新設	<u>U84.1</u>	抗真菌薬への耐性	○
新設	新設	<u>U84.2</u>	抗ウイルス薬への耐性	○
新設	新設	<u>U84.3</u>	抗結核薬への耐性	○
新設	新設	<u>U84.7</u>	多剤抗菌薬への耐性	○
新設	新設	<u>U84.8</u>	その他の明示された抗菌薬への耐性	○
新設	新設	<u>U84.9</u>	詳細不明の抗菌薬への耐性	○
新設	新設	<u>U85</u>	抗腫瘍薬への耐性	○
<u>U88</u>	抗生物質多剤耐性病原体	削る	削る	○
<u>U89</u>	その他の抗生物質及び詳細不明の抗生物質耐性病原体	削る	削る	○
<u>U89.8</u>	その他の明示された単一抗生物質耐性病原体	削る	削る	○
<u>U89.9</u>	詳細不明の抗生物質耐性病原体	削る	削る	○

(2) 疾病分類表(大分類)

現行			改正案			WHO勧告による基本分類表の変更に対応
大分類コード	分類名	基本分類コード	大分類コード	分類名	基本分類コード	
a-0103	皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス疾患	B00-B09	a-0103	皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス性疾患	B00-B09	
a-0200	新生物	C00-D48	a-0200	新生物<腫瘍>	C00-D48	
	(悪性新生物)	(C00-C97)		(悪性新生物<腫瘍>)	(C00-C97)	
a-0201	胃の悪性新生物	C16	a-0201	胃の悪性新生物<腫瘍>	C16	
a-0202	結腸及び直腸の悪性新生物	C18-C20	a-0202	結腸及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	C18-C20	
a-0203	気管、気管支及び肺の悪性新生物	C33-C34	a-0203	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	C33-C34	
a-0204	その他の悪性新生物	C00-C15, C17, C21-C32, C37-C97	a-0204	その他の悪性新生物<腫瘍>	C00-C15, C17, C21-C32, C37-C97	
a-0205	良性新生物及びその他の新生物	D00-D48	a-0205	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	D00-D48	
a-0403	その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	E15-E90	a-0403	脂質異常症	E78	
新設	新設	新設	a-0404	その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	E15-E77, E79-E90	
a-1901	骨折	S02, S12, S22, S32, S42, S52, S62, S72, S82, S92, T02, T08, T10, T12	a-1901	骨折	S02, S12, S22, S32, S42, S52, S62, S72, S82, S92, T02, T08, T10, T12, T14.2	
a-2102	歯の補てつ	Z46.3-Z46.4	a-2102	歯の補てつ	Z46.3	

疾病分類表(中分類)

現行				改正案				WHO勧告による基本分類表の変更に対応
中分類コード	分類名	基本分類コード	大分類コード	中分類コード	分類名	基本分類コード	大分類コード	
b-0104	皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス疾患	B00-B09	a-0103	b-0104	皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス性疾患	B00-B09	a-0103	
b-0105	ウイルス肝炎	B15-B19	a-0105	b-0105	ウイルス性肝炎	B15-B19	a-0105	
b-0106	その他のウイルス疾患	A80-A99, B20-B34	a-0105	b-0106	その他のウイルス性疾患	A80-A99, B20-B34	a-0105	
b-0200	新生物	C00-D48	a-0200	b-0200	新生物<腫瘍>	C00-D48	a-0200	
b-0201	胃の悪性新生物	C16	a-0201	b-0201	胃の悪性新生物<腫瘍>	C16	a-0201	
b-0202	結腸の悪性新生物	C18	a-0202	b-0202	結腸の悪性新生物<腫瘍>	C18	a-0202	
b-0203	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物	C19-C20	a-0202	b-0203	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	C19-C20	a-0202	
b-0204	肝及び肝内胆管の悪性新生物	C22	a-0204	b-0204	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	C22	a-0204	
b-0205	気管、気管支及び肺の悪性新生物	C33-C34	a-0203	b-0205	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	C33-C34	a-0203	
b-0206	乳房の悪性新生物	C50	a-0204	b-0206	乳房の悪性新生物<腫瘍>	C50	a-0204	
b-0207	子宮の悪性新生物	C53-C55	a-0204	b-0207	子宮の悪性新生物<腫瘍>	C53-C55	a-0204	
b-0208	悪性リンパ腫	C81-C85	a-0204	b-0208	悪性リンパ腫	C81-C86	a-0204	○
b-0210	その他の悪性新生物	C00-C97の残り	a-0204	b-0210	その他の悪性新生物<腫瘍>	C00-C97の残り	a-0204	
b-0211	良性新生物及びその他の新生物	D00-D48	a-0205	b-0211	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	D00-D48	a-0205	
b-0403	その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	E15-E90	a-0403	b-0403	脂質異常症	E78	a-0403	
新設	新設	新設	新設	b-0404	その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	E15-E77, E79-E90	a-0404	
b-0910	痔核	I84	a-0906	b-1106	痔核	K64	a-1107	○
b-1106	アルコール性肝疾患	K70	a-1106	b-1107	アルコール性肝疾患	K70	a-1106	
b-1107	慢性肝炎(アルコール性のものを除く)	K73	a-1106	b-1108	慢性肝炎(アルコール性のものを除く)	K73	a-1106	
b-1108	肝硬変(アルコール性のものを除く)	K74.3-K74.6	a-1106	b-1109	肝硬変(アルコール性のものを除く)	K74.3-K74.6	a-1106	
b-1109	その他の肝疾患	K71-K72, K74.0-K74.2, K75-K77	a-1106	b-1110	その他の肝疾患	K71-K72, K74.0-K74.2, K75-K77	a-1106	
b-1110	胆石症及び胆のう炎	K80-K81	a-1107	b-1111	胆石症及び胆のう炎	K80-K81	a-1107	
b-1111	膵疾患	K85-K86	a-1107	b-1112	膵疾患	K85-K86	a-1107	
b-1112	その他の消化器系の疾患	K00-K93の残り	a-1107	b-1113	その他の消化器系の疾患	K00-K93の残り	a-1107	
b-1305	頸腕症候群	M53.1	a-1302	b-1305	頸腕症候群	M53.1	a-1302	
b-1901	骨折	S02, S12, S22, S32, S42, S52, S62, S72, S82, S92, T02, T08, T10, T12	a-1901	b-1901	骨折	S02, S12, S22, S32, S42, S52, S62, S72, S82, S92, T02, T08, T10, T12, T14.2	a-1901	
b-2104	歯の補てつ	Z46.3-Z46.4	a-2102	b-2104	歯の補てつ	Z46.3	a-2102	
b-2105	特定の処置(歯の補てつを除く)及び保健ケアのための保健サービスの利用者	Z40-Z46.2, Z46.5-Z54	a-2103	b-2105	特定の処置(歯の補てつを除く)及び保健ケアのための保健サービスの利用者	Z40-Z46.2, Z46.4-Z54	a-2103	

疾病分類表(小分類)

現行				改正案				WHO勧告による基本分類表の変更に対応
小分類コード	分類名	基本分類コード	中分類コード	小分類コード	分類名	基本分類コード	中分類コード	
c-0116	皮膚及び粘膜の病変を伴うその他のウイルス疾患	B03-B04,B07-B09	b-0104	c-0116	皮膚及び粘膜の病変を伴うその他のウイルス性疾患	B03-B04, B07-B09	b-0104	
c-0117	B型ウイルス肝炎	B16-B17.0, B18.0-B18.1	b-0105	c-0117	B型ウイルス性肝炎	B16-B17.0, B18.0-B18.1	b-0105	
c-0118	C型ウイルス肝炎	B17.1, B18.2	b-0105	c-0118	C型ウイルス性肝炎	B17.1, B18.2	b-0105	
c-0119	その他のウイルス肝炎	B15-B19の残り	b-0105	c-0119	その他のウイルス性肝炎	B15-B19の残り	b-0105	
c-0122	その他のウイルス疾患	A80-A99,B25,B27-B34	b-0106	c-0122	その他のウイルス性疾患	A80-A99, B25, B27-B34	b-0106	
c-0200	新生物	C00-D48	b-0200	c-0200	新生物<腫瘍>	C00-D48	b-0200	
c-0201	口唇、口腔及び咽頭の悪性新生物	C00-C14	b-0210	c-0201	口唇、口腔及び咽頭の悪性新生物<腫瘍>	C00-C14	b-0210	
c-0202	食道の悪性新生物	C15	b-0210	c-0202	食道の悪性新生物<腫瘍>	C15	b-0210	
c-0203	胃の悪性新生物	C16	b-0201	c-0203	胃の悪性新生物<腫瘍>	C16	b-0201	
c-0204	結腸の悪性新生物	C18	b-0202	c-0204	結腸の悪性新生物<腫瘍>	C18	b-0202	
c-0205	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物	C19-C20	b-0203	c-0205	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	C19-C20	b-0203	
c-0206	肛門及び肛門管の悪性新生物	C21	b-0210	c-0206	肛門及び肛門管の悪性新生物<腫瘍>	C21	b-0210	
c-0207	肝及び肝内胆管の悪性新生物	C22	b-0204	c-0207	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	C22	b-0204	
c-0208	胆のう及びその他の胆道の悪性新生物	C23-C24	b-0210	c-0208	胆のう及びその他の胆道の悪性新生物<腫瘍>	C23-C24	b-0210	
c-0209	膵の悪性新生物	C25	b-0210	c-0209	膵の悪性新生物<腫瘍>	C25	b-0210	
c-0210	その他の消化器の悪性新生物	C17, C26	b-0210	c-0210	その他の消化器の悪性新生物<腫瘍>	C17, C26	b-0210	
c-0211	喉頭の悪性新生物	C32	b-0210	c-0211	喉頭の悪性新生物<腫瘍>	C32	b-0210	
c-0212	気管、気管支及び肺の悪性新生物	C33-C34	b-0205	c-0212	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	C33-C34	b-0205	
c-0213	その他の呼吸器及び胸腔内臓器の悪性新生物	C30-C31, C37-C39	b-0210	c-0213	その他の呼吸器及び胸腔内臓器の悪性新生物<腫瘍>	C30-C31, C37-C39	b-0210	
c-0214	骨及び関節軟骨の悪性新生物	C40-C41	b-0210	c-0214	骨及び関節軟骨の悪性新生物<腫瘍>	C40-C41	b-0210	
c-0216	その他の皮膚の悪性新生物	C44	b-0210	c-0216	その他の皮膚の悪性新生物<腫瘍>	C44	b-0210	
c-0217	中皮及び軟部組織の悪性新生物	C45-C49	b-0210	c-0217	中皮及び軟部組織の悪性新生物<腫瘍>	C45-C49	b-0210	
c-0218	乳房の悪性新生物	C50	b-0206	c-0218	乳房の悪性新生物<腫瘍>	C50	b-0206	
c-0219	子宮頸(部)の悪性新生物	C53	b-0207	c-0219	子宮頸(部)の悪性新生物<腫瘍>	C53	b-0207	
c-0220	子宮体(部)の悪性新生物	C54	b-0207	c-0220	子宮体(部)の悪性新生物<腫瘍>	C54	b-0207	
c-0221	子宮の部位不明の悪性新生物	C55	b-0207	c-0221	子宮の部位不明の悪性新生物<腫瘍>	C55	b-0207	
c-0222	卵巣の悪性新生物	C56	b-0210	c-0222	卵巣の悪性新生物<腫瘍>	C56	b-0210	
c-0223	その他の女性生殖器の悪性新生物	C51-C52, C57-C58	b-0210	c-0223	その他の女性生殖器の悪性新生物<腫瘍>	C51-C52, C57-C58	b-0210	
c-0224	前立腺の悪性新生物	C61	b-0210	c-0224	前立腺の悪性新生物<腫瘍>	C61	b-0210	
c-0225	その他の男性生殖器の悪性新生物	C60, C62-C63	b-0210	c-0225	その他の男性生殖器の悪性新生物<腫瘍>	C60, C62-C63	b-0210	

現行				改正案				WHO勧告による基本分類表の変更に対応
小分類コード	分類名	基本分類コード	中分類コード	小分類コード	分類名	基本分類コード	中分類コード	
c-0226	腎及び腎盂の悪性新生物	C64-C65	b-0210	c-0226	腎及び腎盂の悪性新生物<腫瘍>	C64-C65	b-0210	
c-0227	膀胱の悪性新生物	C67	b-0210	c-0227	膀胱の悪性新生物<腫瘍>	C67	b-0210	
c-0228	その他の尿路の悪性新生物	C66, C68	b-0210	c-0228	その他の尿路の悪性新生物<腫瘍>	C66, C68	b-0210	
c-0229	眼及び付属器の悪性新生物	C69	b-0210	c-0229	眼及び付属器の悪性新生物<腫瘍>	C69	b-0210	
c-0230	中枢神経系の悪性新生物	C70-C72, C75.1-C75.3	b-0210	c-0230	中枢神経系の悪性新生物<腫瘍>	C70-C72, C75.1-C75.3	b-0210	
c-0231	甲状腺の悪性新生物	C73	b-0210	c-0231	甲状腺の悪性新生物<腫瘍>	C73	b-0210	
c-0232	ホジキン病	C81	b-0208	c-0232	ホジキンリンパ腫	C81	b-0208	○
c-0233	非ホジキンリンパ腫	C82-C85	b-0208	c-0233	非ホジキンリンパ腫	C82-C86	b-0208	○
c-0235	その他のリンパ組織、造血組織及び関連組織の悪性新生物	C88-C90, C96	b-0210	c-0235	その他のリンパ組織、造血組織及び関連組織の悪性新生物<腫瘍>	C88-C90, C96	b-0210	
c-0236	その他の悪性新生物	C00-C97の残り	b-0210	c-0236	その他の悪性新生物<腫瘍>	C00-C97の残り	b-0210	
c-0237	子宮頸(部)の上皮内癌	D06	b-0211	c-0237	子宮頸(部)の上皮内癌	D06	b-0211	
c-0238	その他の上皮内新生物	D00-D05, D07-D09	b-0211	c-0238	その他の上皮内新生物<腫瘍>	D00-D05, D07-D09	b-0211	
c-0239	皮膚の良性新生物	D22-D23	b-0211	c-0239	皮膚の良性新生物<腫瘍>	D22-D23	b-0211	
c-0240	乳房の良性新生物	D24	b-0211	c-0240	乳房の良性新生物<腫瘍>	D24	b-0211	
c-0242	卵巣の良性新生物	D27	b-0211	c-0242	卵巣の良性新生物<腫瘍>	D27	b-0211	
c-0243	腎尿路の良性新生物	D30	b-0211	c-0243	腎尿路の良性新生物<腫瘍>	D30	b-0211	
c-0244	中枢神経系のその他の新生物	D32-D33, D35.2-D35.4, D42-D43, D44.3-D44.5	b-0211	c-0244	中枢神経系のその他の新生物<腫瘍>	D32-D33, D35.2-D35.4, D42-D43, D44.3-D44.5	b-0211	
c-0245	その他の新生物	D00-D48の残り	b-0211	c-0245	その他の新生物<腫瘍>	D00-D48の残り	b-0211	
c-0404	インスリン依存性糖尿病	E10	b-0402	c-0404	1型糖尿病	E10	b-0402	○
c-0405	インスリン非依存性糖尿病	E11	b-0402	c-0405	2型糖尿病	E11	b-0402	○
c-0407	卵巣機能障害	E28	b-0403	c-0407	卵巣機能障害	E28	b-0404	
c-0408	栄養失調(症)及びビタミン欠乏症	E40-E46, E50-E56	b-0403	c-0408	栄養失調(症)及びビタミン欠乏症	E40-E46, E50-E56	b-0404	
c-0409	肥満(症)	E66	b-0403	c-0409	肥満(症)	E66	b-0404	
c-0410	高脂血症	E78.0-E78.5	b-0403	c-0410	脂質異常症	E78	b-0403	
c-0411	体液量減少(症)	E86	b-0403	c-0411	体液量減少(症)	E86	b-0404	
c-0412	その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	E00-E90の残り	b-0403	c-0412	その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	E00-E90の残り	b-0404	
c-0711	盲(失明)及び低視力	H54	b-0704	c-0711	両眼性及び単眼性視覚障害(盲を含む)	H54	b-0704	○
c-0930	痔核	I84	b-0910	c-1120	痔核	K64	b-1106	○
c-1006	インフルエンザ	J10-J11	b-1011	c-1006	インフルエンザ	J09-J11	b-1011	○
c-1104	口内炎及び関連疾患	K12	b-1112	c-1104	口内炎及び関連疾患	K12	b-1113	
c-1105	その他の口腔、唾液腺及び顎の疾患	K09-K11, K13-K14	b-1112	c-1105	その他の口腔、唾液腺及び顎の疾患	K09-K11, K13-K14	b-1113	
c-1110	その他の食道、胃及び十二指腸の疾患	K20-K23, K28, K30-K31	b-1112	c-1110	その他の食道、胃及び十二指腸の疾患	K20-K23, K28, K30-K31	b-1113	
c-1111	虫垂の疾患	K35-K38	b-1112	c-1111	虫垂の疾患	K35-K38	b-1113	

現行				改正案				WHO勧告による基本分類表の変更に対応
小分類コード	分類名	基本分類コード	中分類コード	小分類コード	分類名	基本分類コード	中分類コード	
c-1112	鼠径ヘルニア	K40	b-1112	c-1112	鼠径ヘルニア	K40	b-1113	
c-1113	その他のヘルニア	K41-K46	b-1112	c-1113	その他のヘルニア	K41-K46	b-1113	
c-1114	クローン病	K50	b-1112	c-1114	クローン病	K50	b-1113	
c-1115	潰瘍性大腸炎	K51	b-1112	c-1115	潰瘍性大腸炎	K51	b-1113	
c-1116	腸閉塞	K56	b-1112	c-1116	腸閉塞	K56	b-1113	
c-1117	過敏性腸症候群	K58	b-1112	c-1117	過敏性腸症候群	K58	b-1113	
c-1118	便秘	K59.0	b-1112	c-1118	便秘	K59.0	b-1113	
c-1119	裂肛及び痔瘻	K60	b-1112	c-1119	裂肛及び痔瘻	K60	b-1113	
c-1120	その他の胃腸の疾患	K52, K55, K57, K59.1-K59.9, K61-K63	b-1112	c-1121	その他の胃腸の疾患	K52, K55, K57, K59.1-K59.9, K61-K63	b-1113	
c-1121	腹膜炎の疾患	K65-K67	b-1112	c-1122	腹膜炎の疾患	K65-K67	b-1113	
c-1122	アルコール性肝疾患	K70	b-1106	c-1123	アルコール性肝疾患	K70	b-1107	
c-1123	慢性肝炎(アルコール性のものを除く)	K73	b-1107	c-1124	慢性肝炎(アルコール性のものを除く)	K73	b-1108	
c-1124	肝硬変(アルコール性のものを除く)	K74.3-K74.6	b-1108	c-1125	肝硬変(アルコール性のものを除く)	K74.3-K74.6	b-1109	
c-1125	その他の肝疾患	K71-K72, K74.0-K74.2, K75-K77	b-1109	c-1126	その他の肝疾患	K71-K72, K74.0-K74.2, K75-K77	b-1110	
c-1126	胆石症	K80	b-1110	c-1127	胆石症	K80	b-1111	
c-1127	胆のう炎	K81	b-1110	c-1128	胆のう炎	K81	b-1111	
c-1128	急性膵炎	K85	b-1111	c-1129	急性膵炎	K85	b-1112	
c-1129	慢性膵炎	K86.0-K86.1	b-1111	c-1130	慢性膵炎	K86.0-K86.1	b-1112	
c-1130	その他の膵疾患	K86.2-K86.9	b-1111	c-1131	その他の膵疾患	K86.2-K86.9	b-1112	
c-1131	その他の消化器系の疾患	K82-K83, K87-K93	b-1112	c-1132	その他の消化器系の疾患	K82-K83, K87-K93	b-1113	
c-1315	頸腕症候群	M53.1	b-1305	c-1315	頸腕症候群	M53.1	b-1305	
c-1405	慢性腎不全	N18	b-1402	c-1405	慢性腎臓病	N18	b-1402	○
c-1414	子宮頸(部)の炎症性疾患	N72	b-1408	c-1414	子宮頸(部)の炎症性疾患	N72	b-1408	
c-1902	頸部、胸部及び骨盤の骨折(脊椎を含む)	S12,S22,S32,T08	b-1901	c-1902	頸部、胸部及び骨盤の骨折(脊椎を含む)	S12, S22, S32, T08	b-1901	
c-1905	多部位の骨折	T02	b-1901	c-1905	多部位及び部位不明の骨折	T02, T14.2	b-1901	
c-1906	明示された部位及び多部位の脱臼、捻挫及びストレッチ	S03, S13, S23, S33, S43, S53, S63, S73, S83, S93, T03	b-1905	c-1906	脱臼、捻挫及びストレッチ	S03, S13, S23, S33, S43, S53, S63, S73, S83, S93, T03, T14.3	b-1905	
c-1910	明示された部位及び多部位の挫滅損傷及び外傷性切断	S07-S08, S17-S18, S28, S38, S47-S48, S57-S58, S67-S68, S77-S78, S87-S88, S97-S98, T04-T05	b-1905	c-1910	挫滅損傷及び外傷性切断	S07-S08, S17-S18, S28, S38, S47-S48, S57-S58, S67-S68, S77-S78, S87-S88, S97-S98, T04-T05, T14.7	b-1905	
c-1911	その他の明示された部位、部位不明及び多部位の損傷	S00-S01, S04, S09-S11, S14-S16, S19-S21, S24-S25, S29-S31, S34-S35, S39-S41, S44-S46, S49-S51, S54-S56, S59-S61, S64-S66, S69-S71, S74-S76, S79-S81, S84-S86, S89-S91, S94-S96, S99, T00-T01, T06-T07, T09, T11, T13-T14	b-1905	c-1911	その他の明示された部位、部位不明及び多部位の損傷	S00-S01, S04, S09-S11, S14-S16, S19-S21, S24-S25, S29-S31, S34-S35, S39-S41, S44-S46, S49-S51, S54-S56, S59-S61, S64-S66, S69-S71, S74-S76, S79-S81, S84-S86, S89-S91, S94-S96, S99, T00-T01, T06-T07, T09, T11, T13, T14.1, T14.4-T14.6, T14.8, T14.9	b-1905	

現行				改正案				WHO勧告による基本分類表の変更に対応
小分類コード	分類名	基本分類コード	中分類コード	小分類コード	分類名	基本分類コード	中分類コード	
c-2109	歯の補てつ	Z46.3-Z46.4	b-2104	c-2109	歯の補てつ	Z46.3	b-2104	
c-2110	特定の処置(歯の補てつを除く)及び保健ケアのための保健サービスの利用者	Z40-Z46.2, Z46.5-Z54	b-2105	c-2110	特定の処置(歯の補てつを除く)及び保健ケアのための保健サービスの利用者	Z40-Z46.2, Z46.4-Z54	b-2105	

(3)死因分類表

現行			改定案			WHO勧告による基本分類表の変更に対応
死因分類コード	分類名	基本分類コード	死因分類コード	分類名	基本分類コード	
01400	ウイルス肝炎	B15-B19	01400	ウイルス性肝炎	B15-B19	
01401	B型ウイルス肝炎	B16-B17.0, B18.0-B18.1	01401	B型ウイルス性肝炎	B16-B17.0, B18.0-B18.1	
01402	C型ウイルス肝炎	B17.1, B18.2	01402	C型ウイルス性肝炎	B17.1, B18.2	
01403	その他のウイルス肝炎	B15-B19の残り	01403	その他のウイルス性肝炎	B15-B19の残り	
02000	新生物	C00-D48	02000	新生物<腫瘍>	C00-D48	
02100	悪性新生物	C00-C97	02100	悪性新生物<腫瘍>	C00-C97	
02101	口唇、口腔及び咽頭の悪性新生物	C00-C14	02101	口唇、口腔及び咽頭の悪性新生物<腫瘍>	C00-C14	
02102	食道の悪性新生物	C15	02102	食道の悪性新生物<腫瘍>	C15	
02103	胃の悪性新生物	C16	02103	胃の悪性新生物<腫瘍>	C16	
02104	結腸の悪性新生物	C18	02104	結腸の悪性新生物<腫瘍>	C18	
02105	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物	C19-C20	02105	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	C19-C20	
02106	肝及び肝内胆管の悪性新生物	C22	02106	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	C22	
02107	胆のう及びその他の胆道の悪性新生物	C23-C24	02107	胆のう及びその他の胆道の悪性新生物<腫瘍>	C23-C24	
02108	膵の悪性新生物	C25	02108	膵の悪性新生物<腫瘍>	C25	
02109	喉頭の悪性新生物	C32	02109	喉頭の悪性新生物<腫瘍>	C32	
02110	気管、気管支及び肺の悪性新生物	C33-C34	02110	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	C33-C34	
02111	皮膚の悪性新生物	C43-C44	02111	皮膚の悪性新生物<腫瘍>	C43-C44	
02112	乳房の悪性新生物	C50	02112	乳房の悪性新生物<腫瘍>	C50	
02113	子宮の悪性新生物	C53-C55	02113	子宮の悪性新生物<腫瘍>	C53-C55	
02114	卵巣の悪性新生物	C56	02114	卵巣の悪性新生物<腫瘍>	C56	
02115	前立腺の悪性新生物	C61	02115	前立腺の悪性新生物<腫瘍>	C61	
02116	膀胱の悪性新生物	C67	02116	膀胱の悪性新生物<腫瘍>	C67	
02117	中枢神経系の悪性新生物	C70-C72, C75.1-C75.3	02117	中枢神経系の悪性新生物<腫瘍>	C70-C72, C75.1-C75.3	
02118	悪性リンパ腫	C81-C85	02118	悪性リンパ腫	C81-C86	○
02120	その他のリンパ組織、造血組織及び関連組織の悪性新生物	C88-C90, C96	02120	その他のリンパ組織、造血組織及び関連組織の悪性新生物<腫瘍>	C88-C90, C96	
02121	その他の悪性新生物	C00-C97の残り	02121	その他の悪性新生物<腫瘍>	C00-C97の残り	
02200	その他の新生物	D00-D48	02200	その他の新生物<腫瘍>	D00-D48	
02201	中枢神経系のその他の新生物	D32-D33, D35.2-D35.4, D42-D43, D44.3-D44.5	02201	中枢神経系のその他の新生物<腫瘍>	D32-D33, D35.2-D35.4, D42-D43, D44.3-D44.5	
02202	中枢神経系を除くその他の新生物	D00-D48の残り	02202	中枢神経系を除くその他の新生物<腫瘍>	D00-D48の残り	

現行			改定案			WHO勧告による基本分類表の変更に対応
死因分類コード	分類名	基本分類コード	死因分類コード	分類名	基本分類コード	
10100	インフルエンザ	J10-J11	10100	インフルエンザ	J09-J11	○
14202	慢性腎不全	N18	14202	慢性腎臓病	N18	○
20102	転倒・転落	W00-W19	20102	転倒・転落・墜落	W00-W19	